

来街者アンケート調査結果について

山形市 山形ブランド推進課

来街者アンケート調査結果について

1. 来街者アンケート調査

調査日：令和4年7月14日（木）～7月18日（月・祝）

調査場所：①山形駅自由通路 ②山交ビル前 ③アズ七日町前 ④山形市役所

調査対象：高校生以上

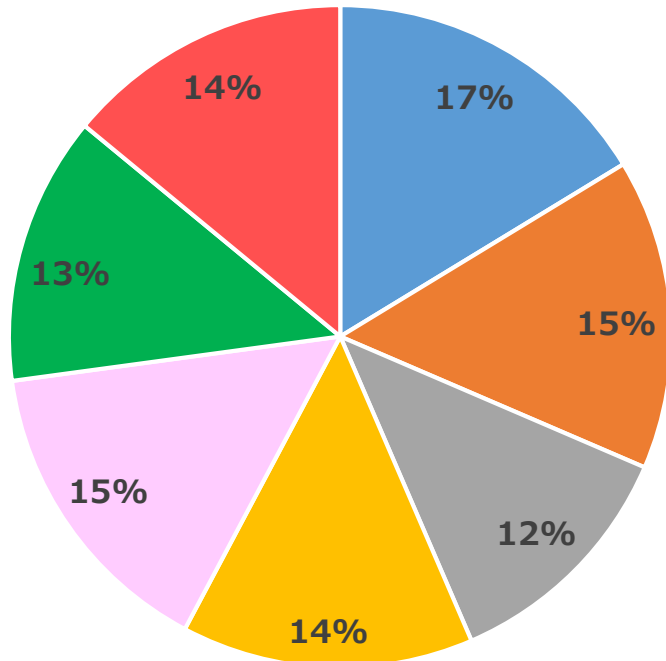
調査方法：調査協力者によるアンケート用紙への記入

回答数：1,318人

Q1:年齢

n=1,318

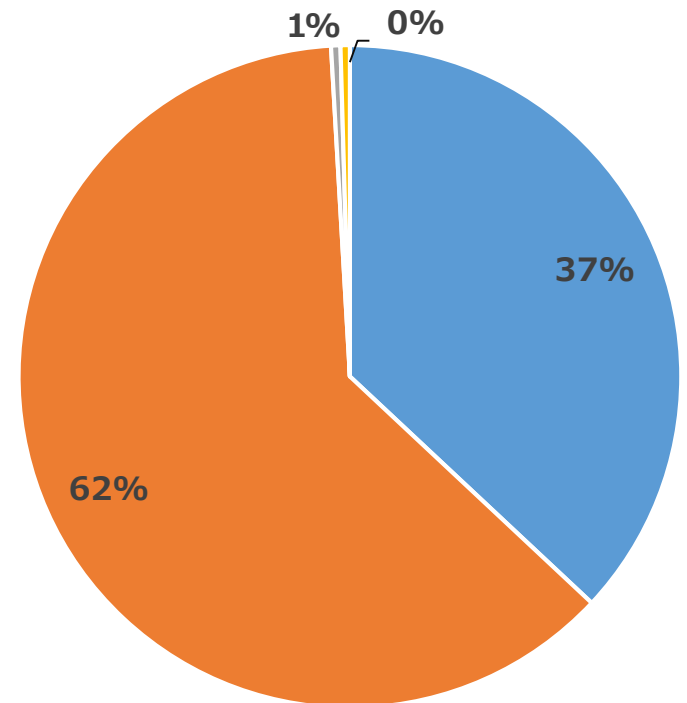
■ 10代	214
■ 20代	200
■ 30代	159
■ 40代	188
■ 50代	199
■ 60代	173
■ 70代	185



Q2:性別

n=1,317

■ 男性	487
■ 女性	818
■ その他	6
■ 無回答	6



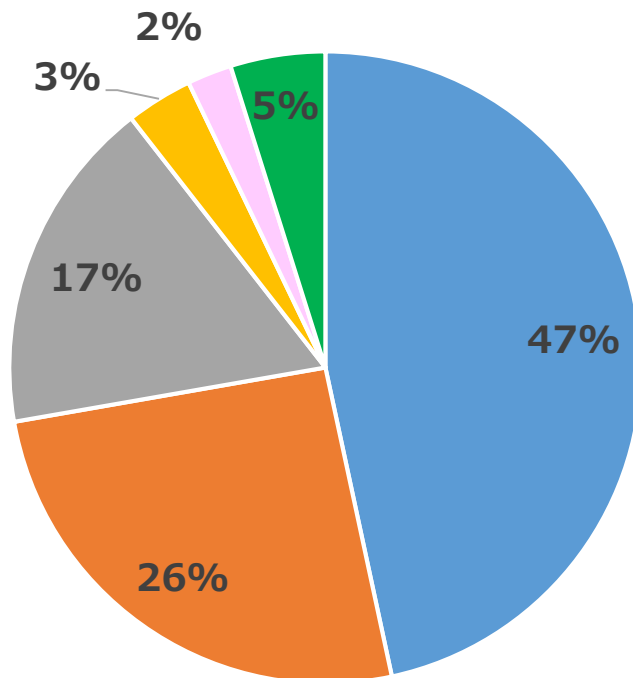
来街者アンケート調査結果（単純集計）

Q3:居住地

中心市街地居住者が47%と最多で、中心市街地外も含めると市内居住者の回答が73%となっている

n=1,318

■ 中心市街地	615
■ 中心市街地外	338
■ 他市町村	226
■ 仙台市	45
■ 東北	30
■ その他	64

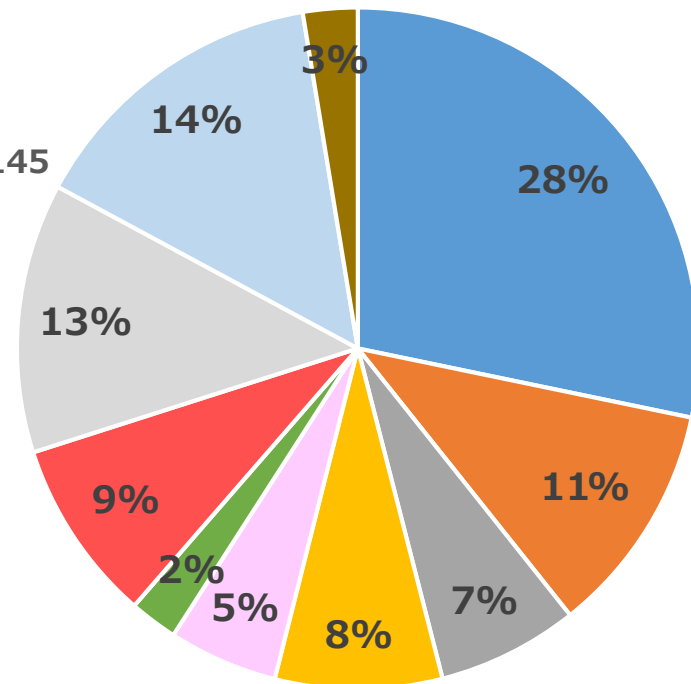


Q4:職業

会社員が28%と最も多く、学生（大学生・高校生）も22%となっている

n=1,313

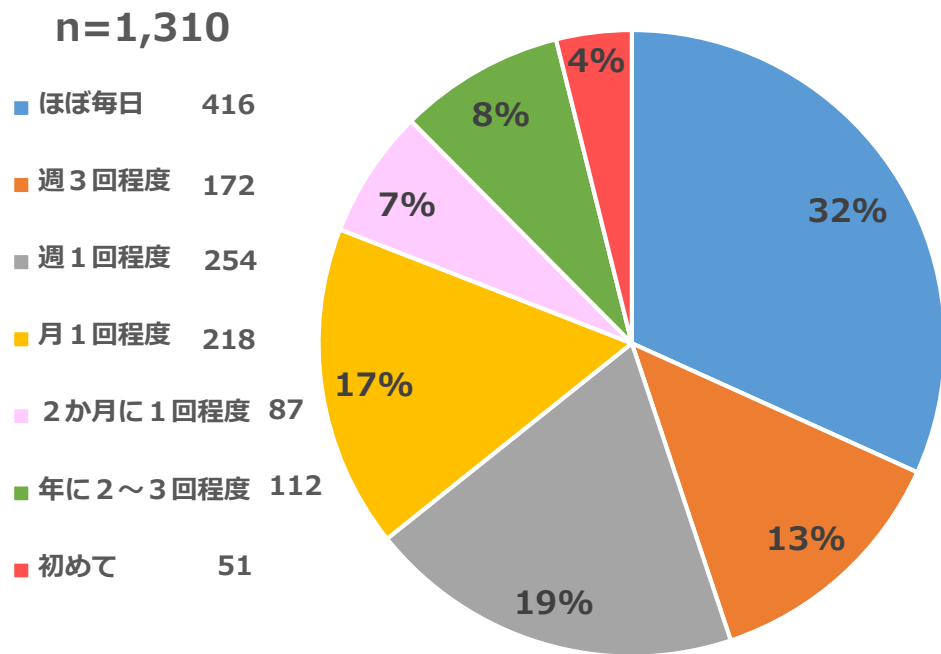
■ 会社員	371
■ パートアルバイト	145
■ 家事専業	88
■ 自営業	104
■ 公務員	68
■ 団体職員	30
■ 高校生	114
■ 大学生	168
■ 無職	191
■ その他	34



来街者アンケート調査結果（単純集計）

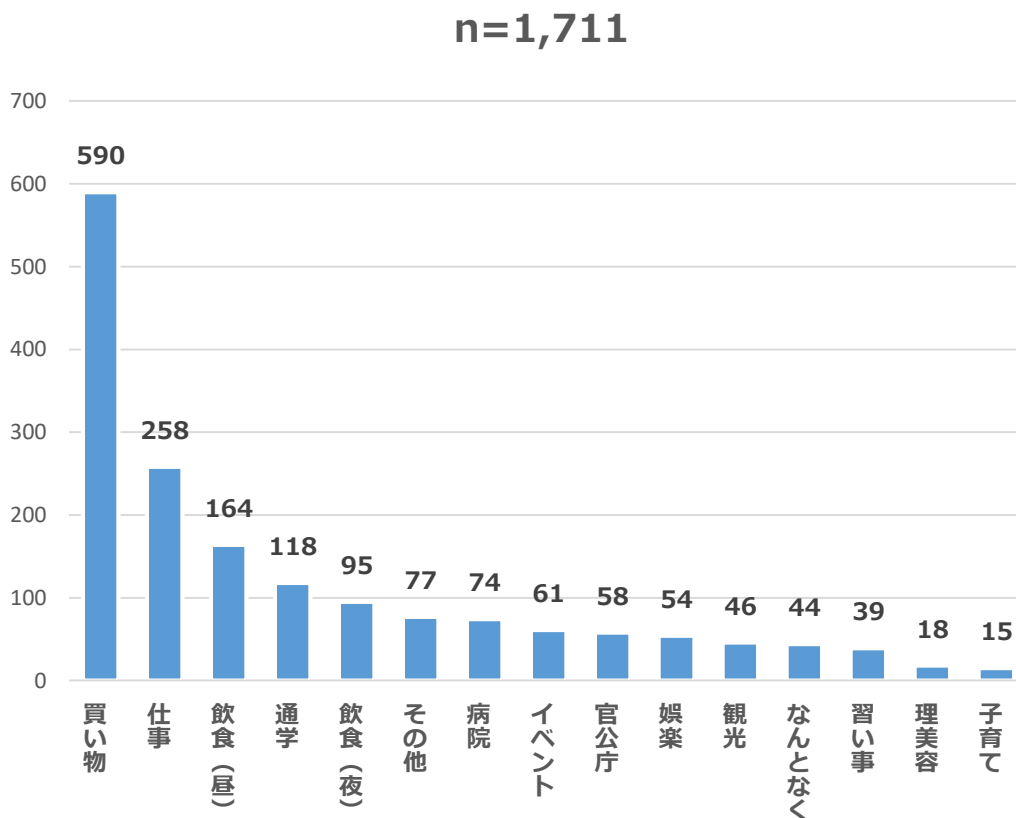
Q5:来街頻度

ほぼ毎日来街する方が約32%と最も多く、全体として週1回以上訪れる方の割合は約64%となっている



Q6:来街目的

買い物を目的とした方が最も多く約34%・590人の回答があった。次いで仕事、飲食（昼）が多い状況である。



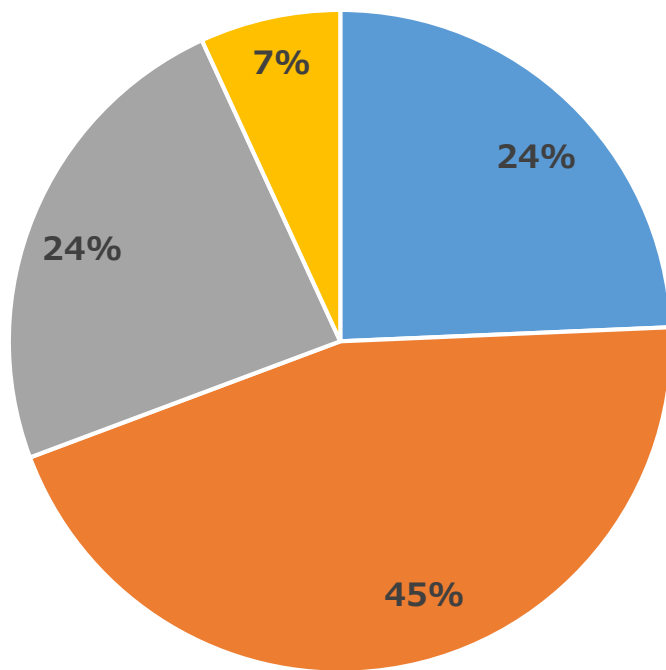
来街者アンケート調査結果（単純集計）

Q7: 中心市街地での立ち寄り箇所数

2か所が45%と最も多く、次いで1ヶ所が24%と立ち寄り箇所は少ない傾向にある。

n=1,254

■ 1か所	305
■ 2か所	564
■ 3か所	299
■ 4か所以上	86

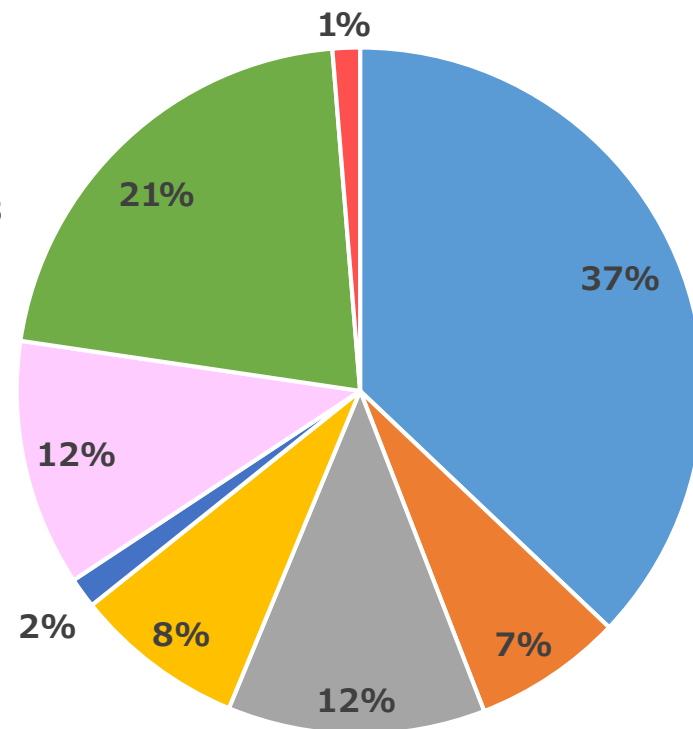


Q8: 中心市街地に来る手段

自動車が37%と最も多く、次いで徒歩が21%・路線バスが12%となっている。

n=1,394

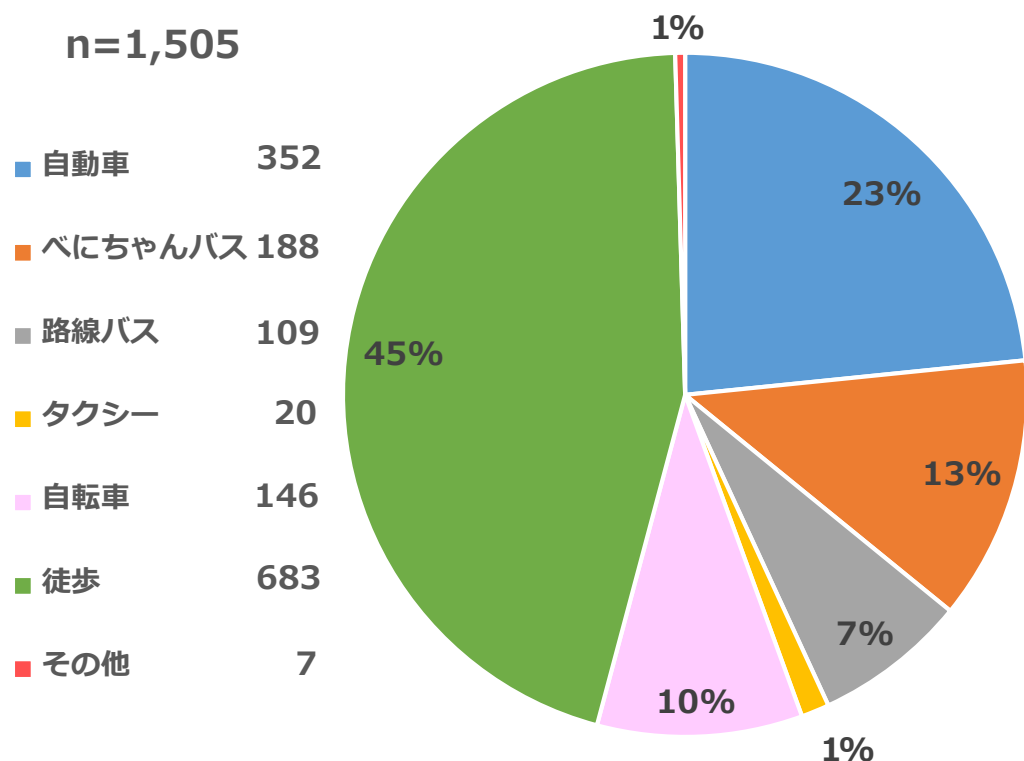
■ 自動車	517
■ ベにちゃんバス	98
■ 路線バス	169
■ 鉄道	112
■ タクシー	20
■ 自転車	162
■ 徒歩	298
■ その他	18



来街者アンケート調査結果（単純集計）

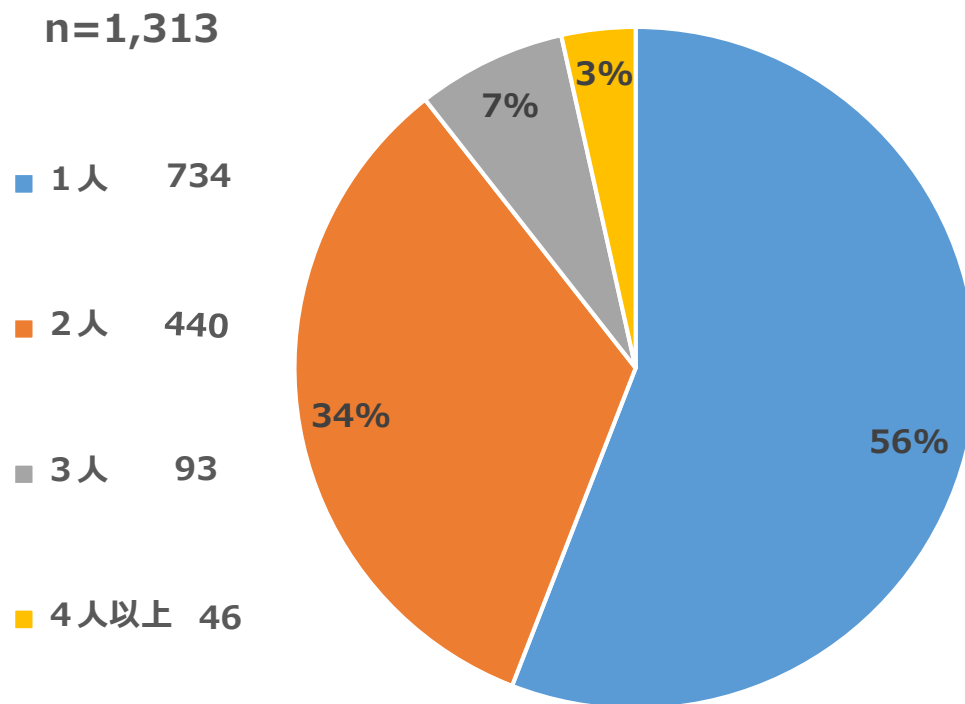
Q9: 中心市街地内での回遊手段

徒歩が45%と最も多く、次いで自動車が23%、ベニちゃんバスが13%となっている。



Q10: 中心市街地に来る際の平均人数

1人が56%、次いで2人が33%となっている。



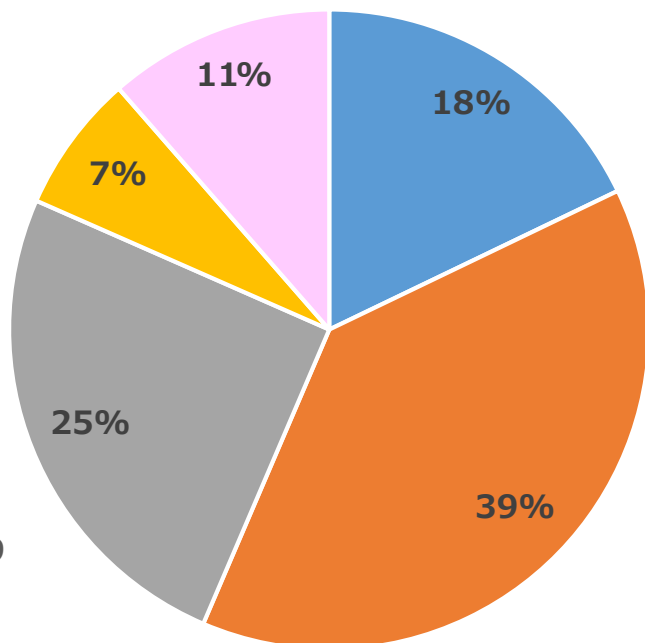
来街者アンケート調査結果（単純集計）

Q11: 平均的な滞在時間

1時間～2時間未満が39%、次いで2時間～3時間未満が25%であり、2時間未満の割合を合計すると57%となっている。

n=1,304

- 1時間未満 233
- 1～2時間 503
- 2～3時間 328
- 3～4時間 91
- 4時間以上 149

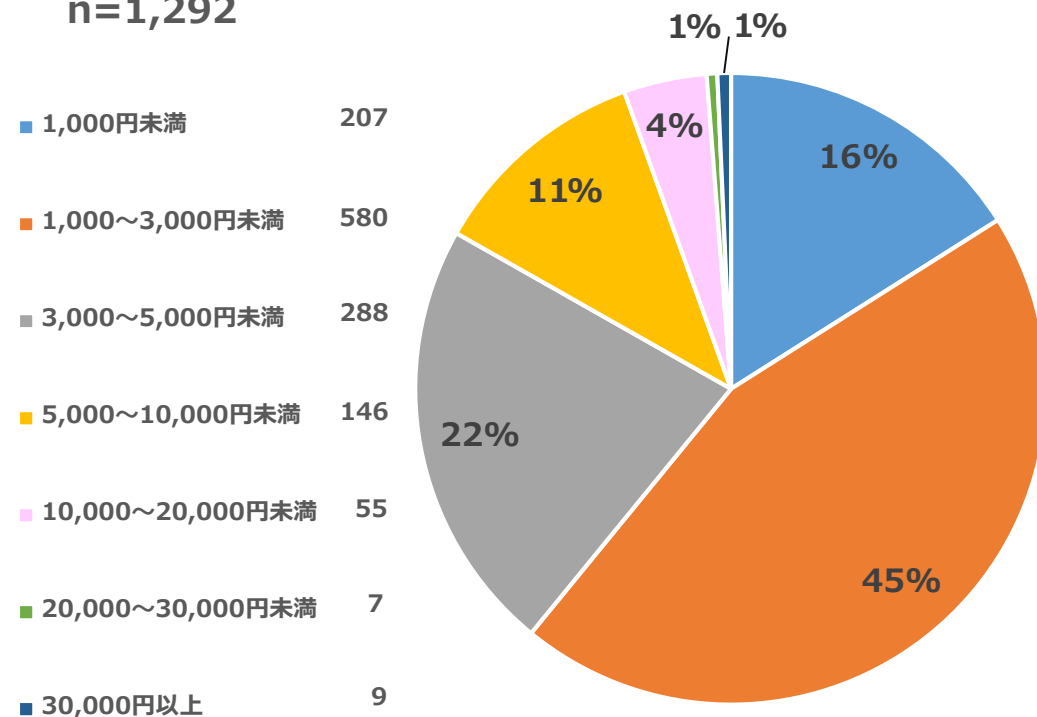


Q12: 平均的な使用金額

1,000～3,000円未満が45%、次いで3,000～5,000円未満が22%となっている。

n=1,292

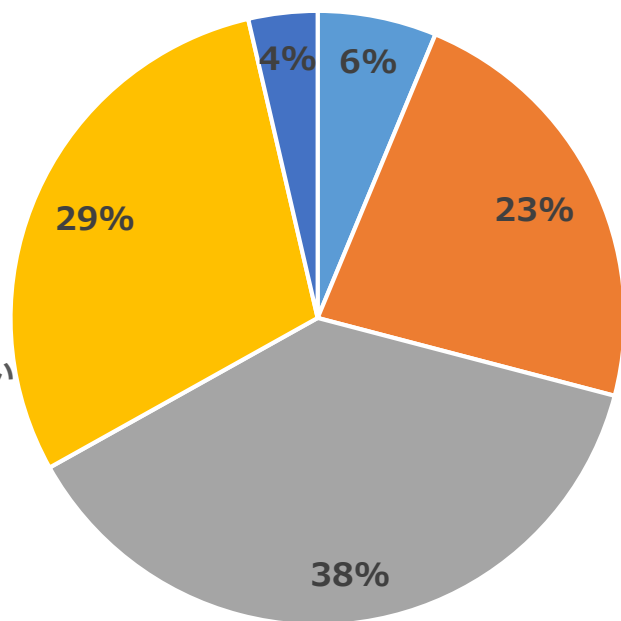
- 1,000円未満 207
- 1,000～3,000円未満 580
- 3,000～5,000円未満 288
- 5,000～10,000円未満 146
- 10,000～20,000円未満 55
- 20,000～30,000円未満 7
- 30,000円以上 9



来街者アンケート調査結果（単純集計）

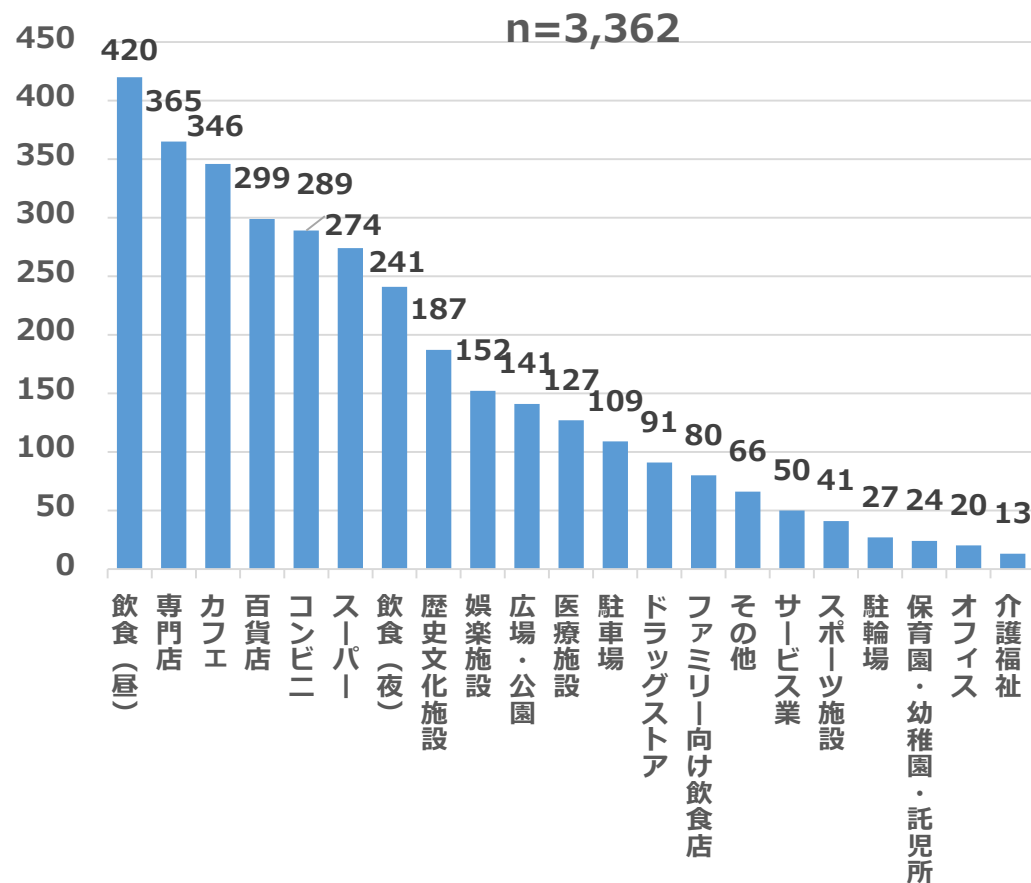
Q13: 中心市街地に賑わいを感じるか

「どちらかといえば感じない」が38%と最も多く、次いで「感じない」の29%となっている。



Q14: 中心市街地に残ってほしい施設

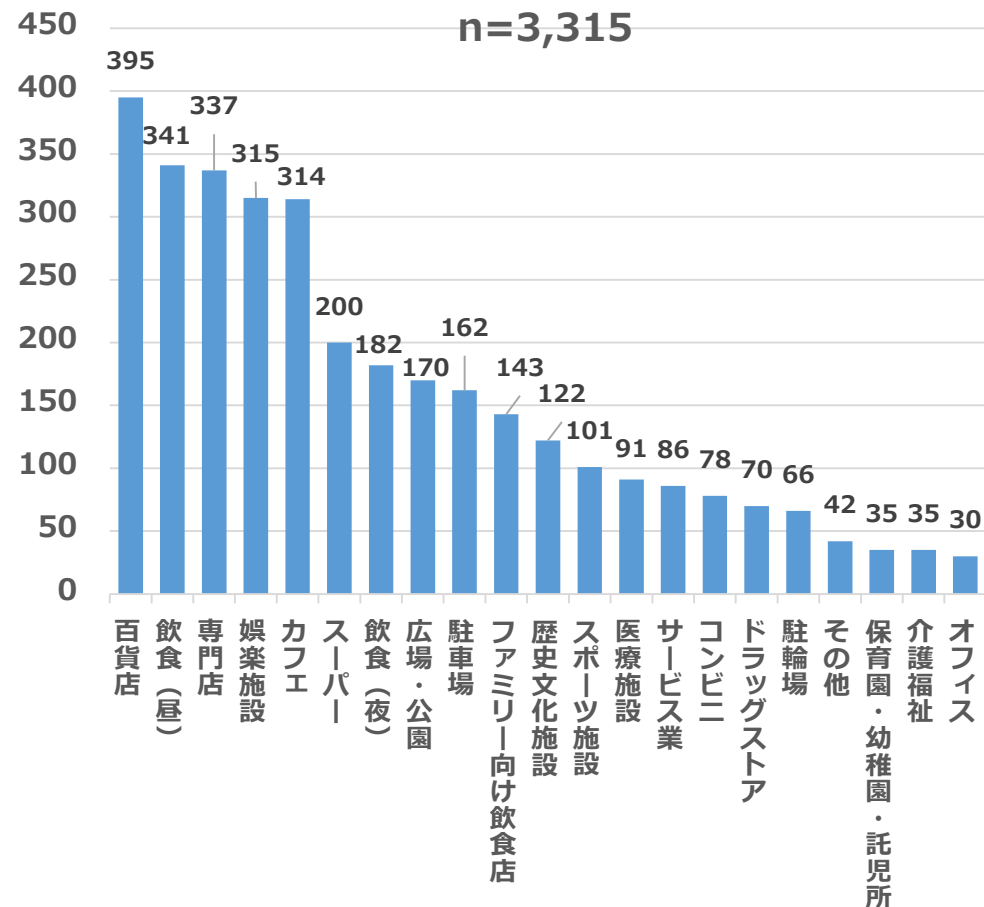
飲食店（昼）が約13%・420人と最も多く、次いで専門店、カフェとなっている。



来街者アンケート調査結果（単純集計）

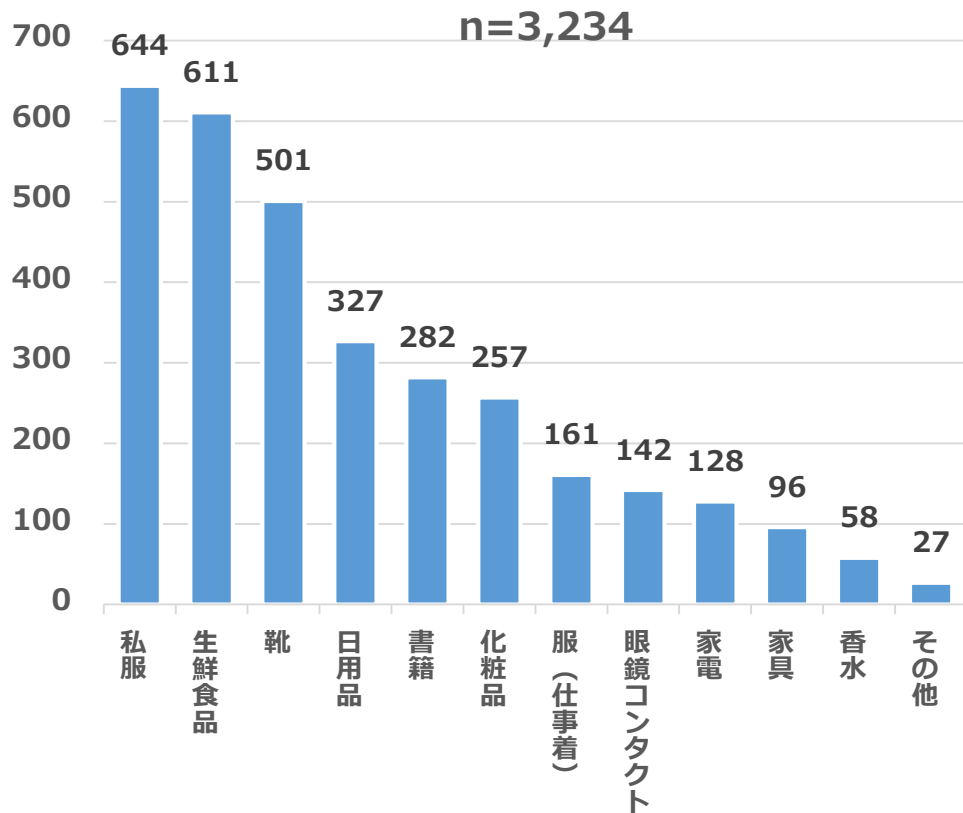
Q15: 中心市街地に充実してほしい施設

百貨店が約12%・395人と最も多く、次いで飲食店(昼)、専門店となっている。娯楽施設やカフェなどのニーズも高い。



Q16: 実店舗で購入したい(している)モノ

私服が約26%と最も多く、次いで生鮮食品、靴となっている。



来街者アンケート調査結果（単純集計）

Q17:実店舗で購入しているもので好きなブランド
や商品名

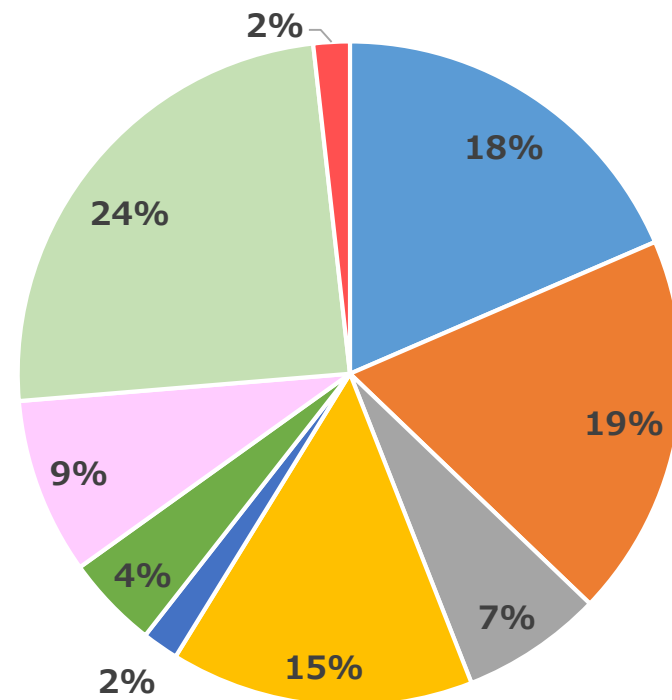
分類	商品名
ファッション (n=273)	ユニクロ、GU、Dior、NIKE、Chanel など
雑貨 (n=58)	無印良品、Can Do、モンベル、本 など
化粧品 (n=45)	資生堂、アルビオン、ポーラ、コーセー など
飲食料品 (n=39)	野菜、肉、魚、果物、256（スーパー） など
家具 (n=8)	IKEA、ニトリ、カリモク、ACTUS など
家電 (n=8)	ケースデンキ、ヨドバシカメラ など
その他 (n=3)	マグレガー、アウトレット、 スポーツ用品 など

Q18:休日に行く公共施設

特にないが24%と最も多く、次いで公園・広場が19%、図書館が18%となっている。

n=1,410

■ 図書館	261
■ 公園・広場	263
■ スポーツ施設	97
■ 温浴施設	208
■ 児童遊戯施設	25
■ 病院	64
■ 文化施設	121
■ 特にない	346
■ その他	25



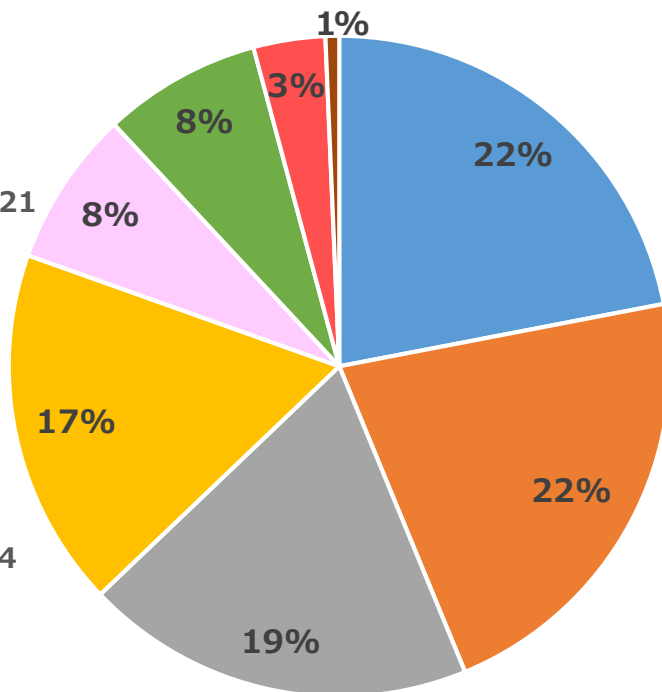
来街者アンケート調査結果（単純集計）

Q19:中心市街地で歩きやすいと感じる点

「歩道が広い」が22%と最も多く、次いで「歩道と自転車道が分離している」が22%、「歩道がきれい」が19%となっている。

n=2,389

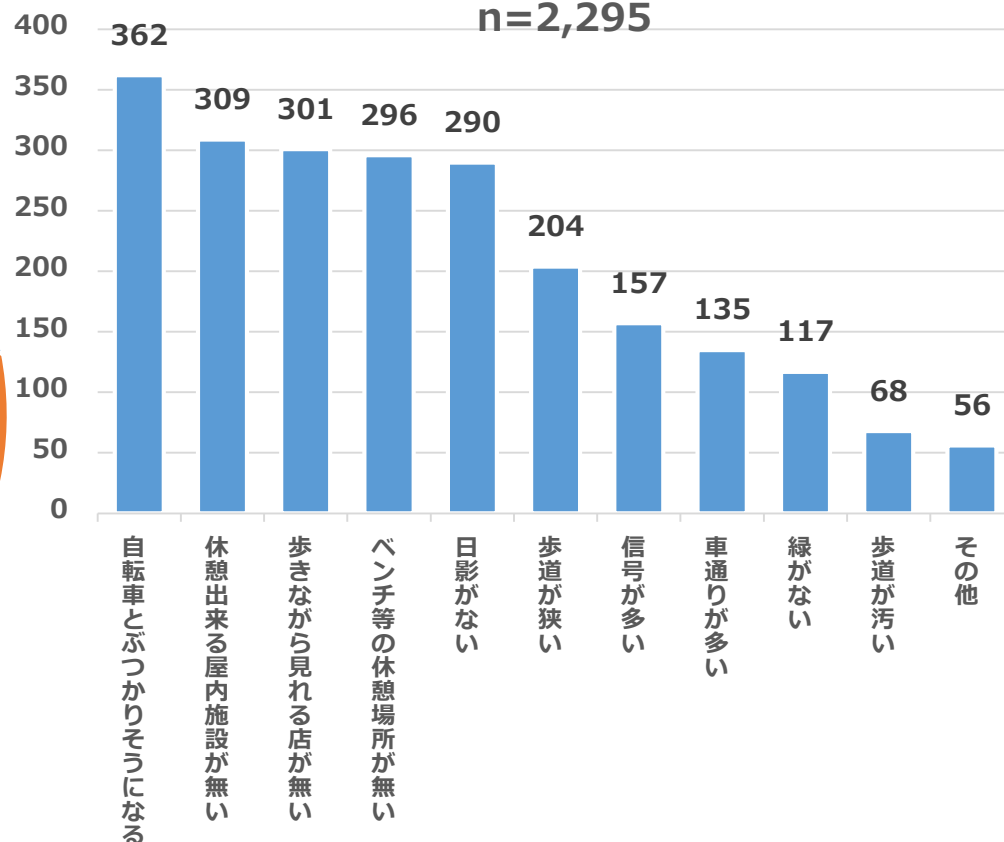
- 歩道が広い 525
- 歩道と自転車道が分離 521
- 歩道がきれい 456
- 消雪道路 420
- 休憩が場所ある 182
- 夜間明るい 185
- 区画整理で整っている 84
- その他 16



Q20:歩きにくいと感じる点

「自転車とぶつかりそうになる」が362人・16%と最も多く、次いで「休憩できる屋内施設がない」、「歩きながら見れる店がない」となっている。

n=2,295



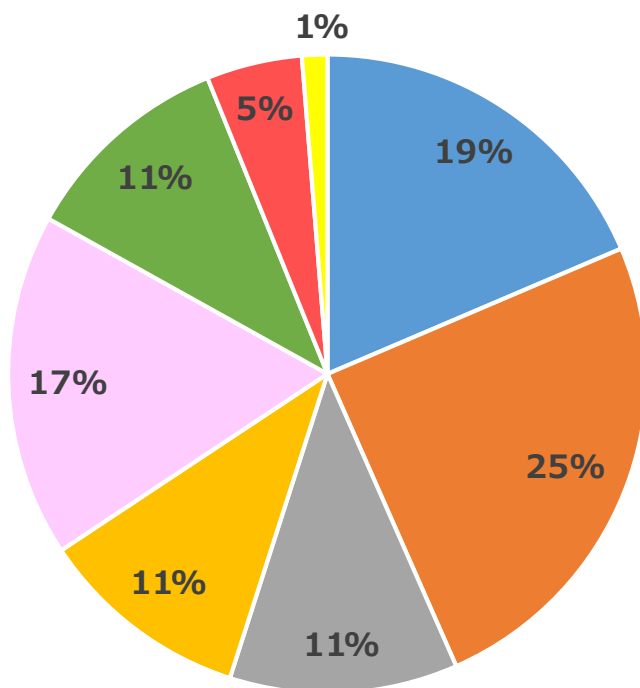
来街者アンケート調査結果（単純集計）

Q21:歩いて楽しいと感じるまちにあるもの

「ウインドウショッピングが楽しめる」が522人・25%と最も多く、次いで「歴史を感じる街並みがある」、「食べ歩き・はしごができる」となっている。

n=2,104

■ 歴史を感じる街並み	391
■ ウインドウショッピングが楽しめる	522
■ 自然あふれる空間	243
■ 音楽・活気がある音	226
■ 食べ歩き・はしごができる	366
■ 自由に過ごせる広場がある	227
■ アクティビティなどの体験スポットがある	102
■ その他	27

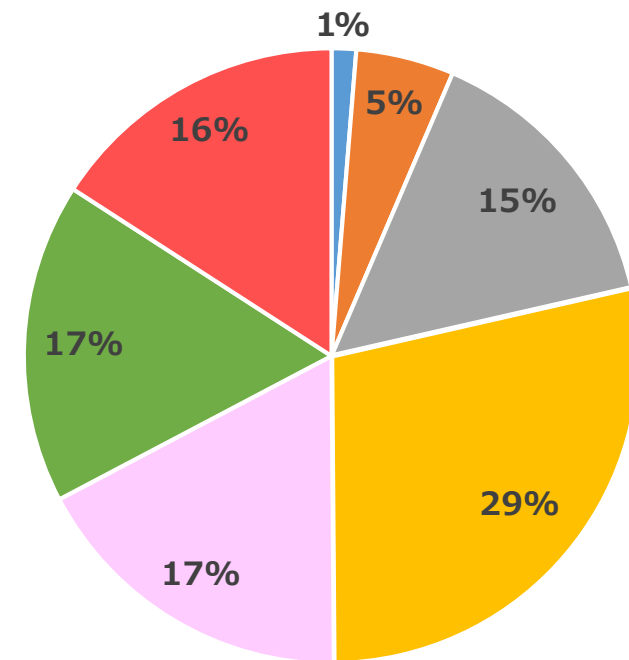


Q22:普段、歩き疲れたと感じる時間はどのくらいか

30分以内が29%と最も高く、次いで45分以内、60分以内となっている。

n=1,241

■ 5分以内	16
■ 10分以内	64
■ 20分以内	186
■ 30分以内	353
■ 45分以内	216
■ 60分以内	209
■ 60分超	197

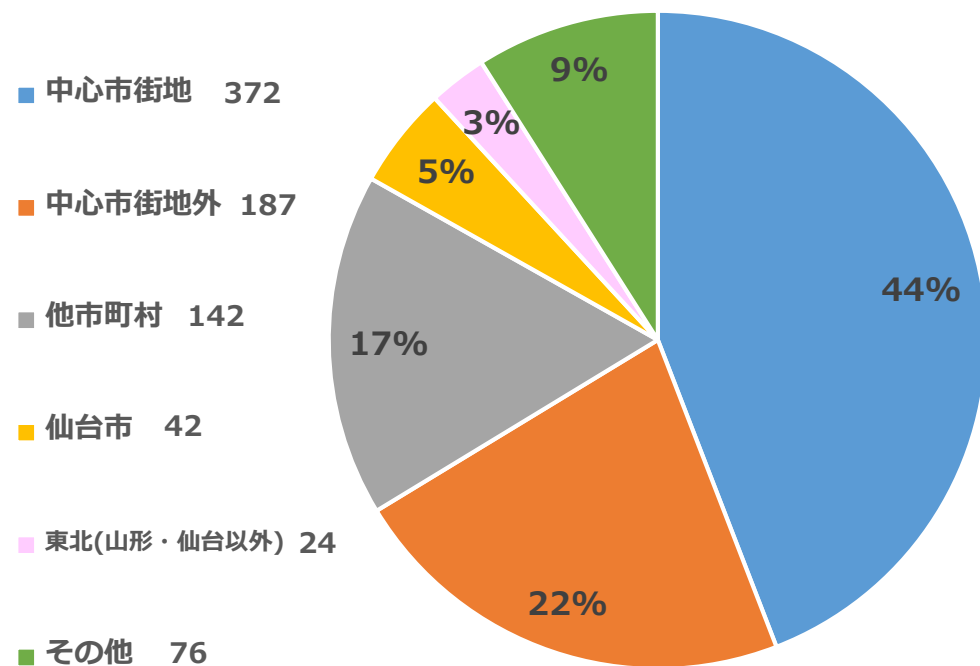


来街者アンケート調査結果（単純集計）

Q23:勤務先はどの地域にあるか

中心市街地が44%と最も多く、次いで（市内）中心市街地外が22%となっている。

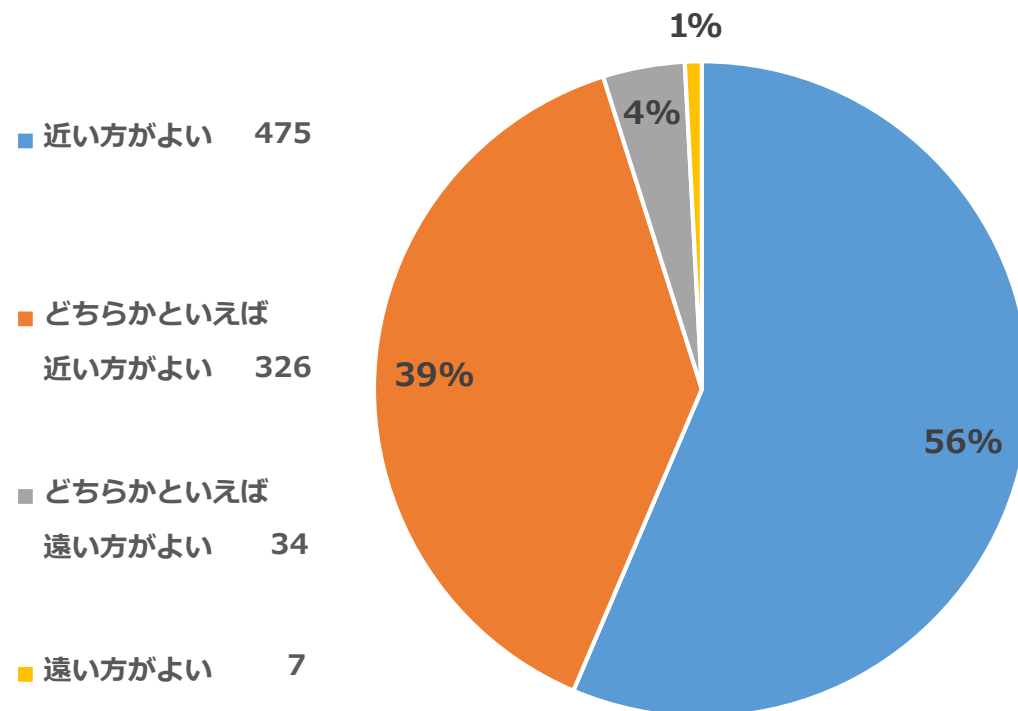
n=843



Q24:職場と住まいが近いエリアにあると良いと思うか

「近い方がよい」が56%と最も多く、次いで「どちらかといえば近い方がよい」が39%となっている。

n=842

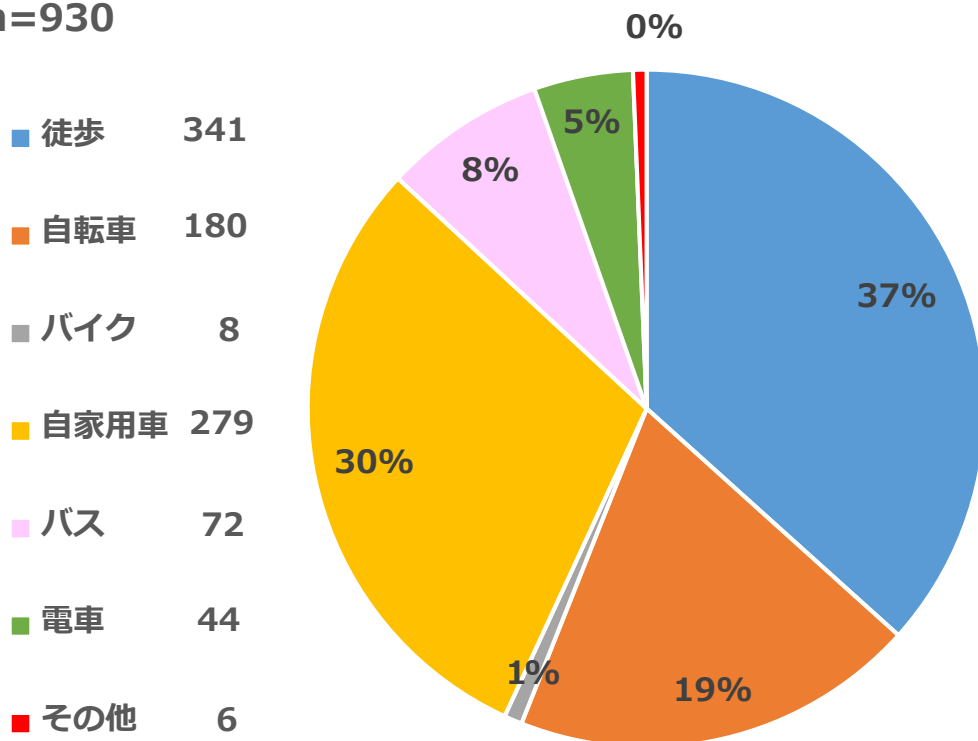


来街者アンケート調査結果（単純集計）

Q25:理想の通勤手段は何か

徒歩が37%で最も多く、次いで自家用車が30%、自転車が19%となっている。

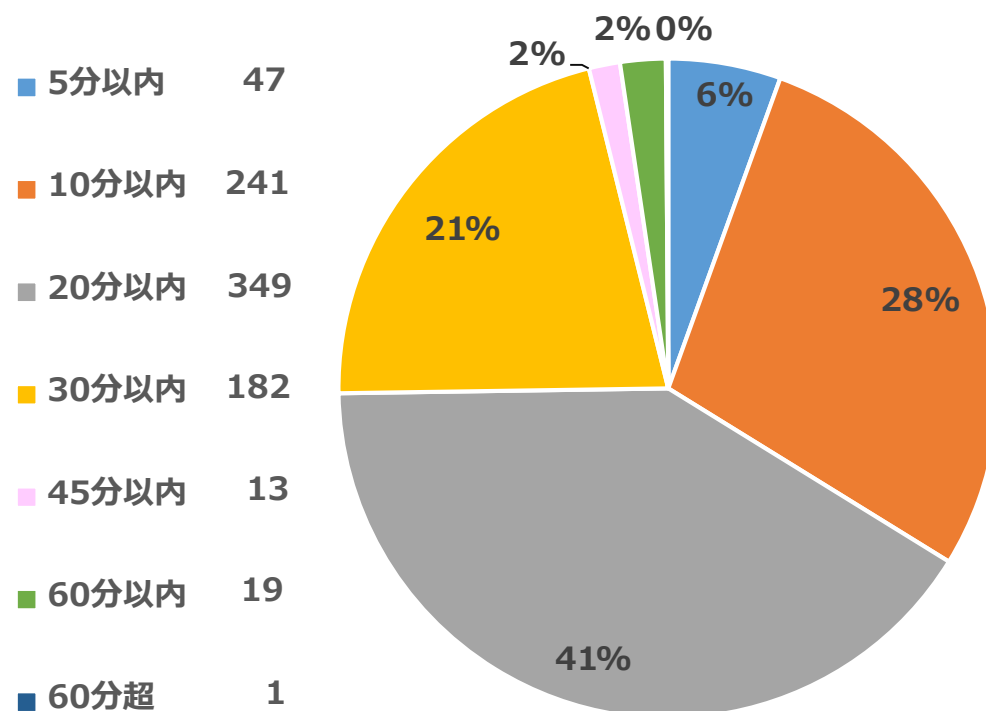
n=930



Q26:理想の通勤時間はどの程度か

20分以内が41%と最も多く、次いで10分以内が28%、30分以内が21%となっている。

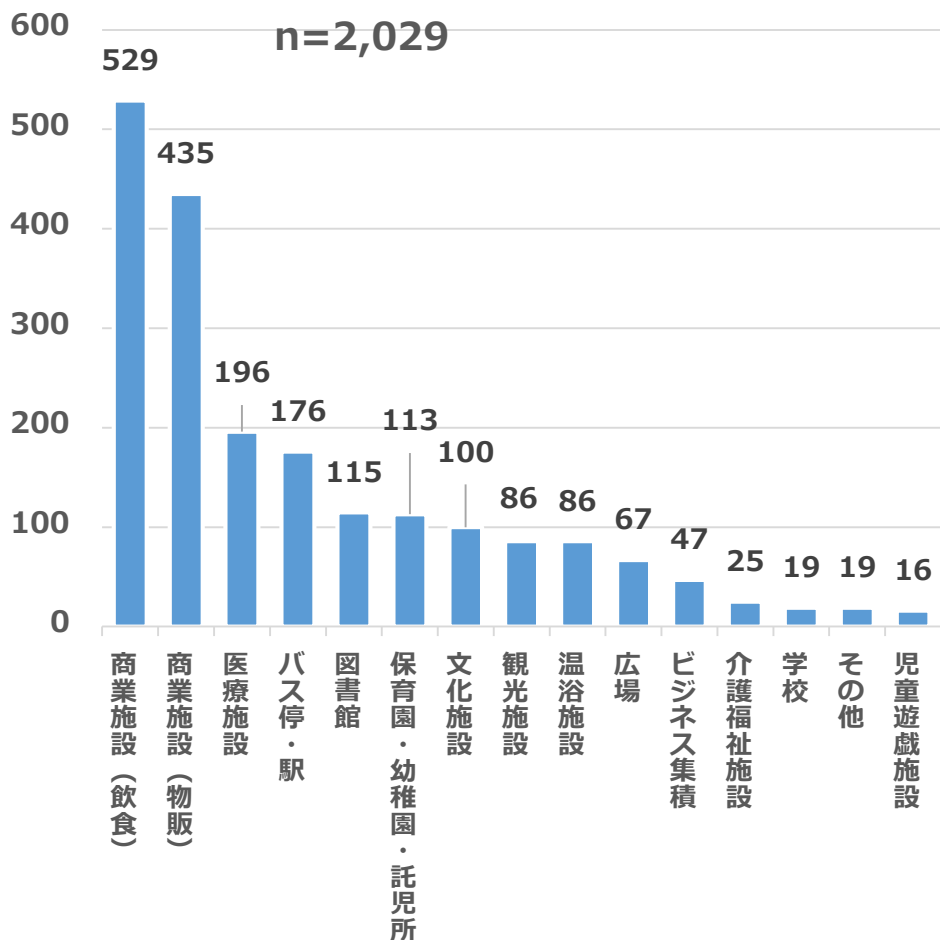
n=852



来街者アンケート調査結果（単純集計）

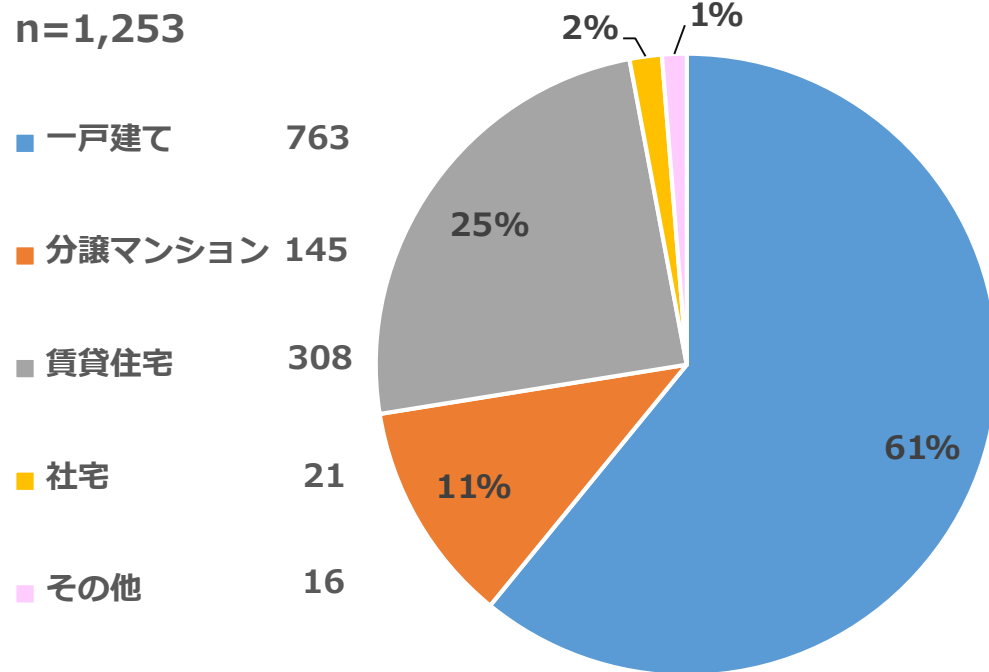
Q27:職場の近くにほしい機能は何か

商業施設の飲食が529人・26%、物販が435人・21%、次いで医療施設が195人・10%となっている。



Q28:現在の住まい

一戸建てが61%と最も多く、次いで賃貸住宅が25%、分譲マンションが11%となっている。



来街者アンケート調査結果（単純集計）

Q29: 中心市街地に住んでみたいと思うか

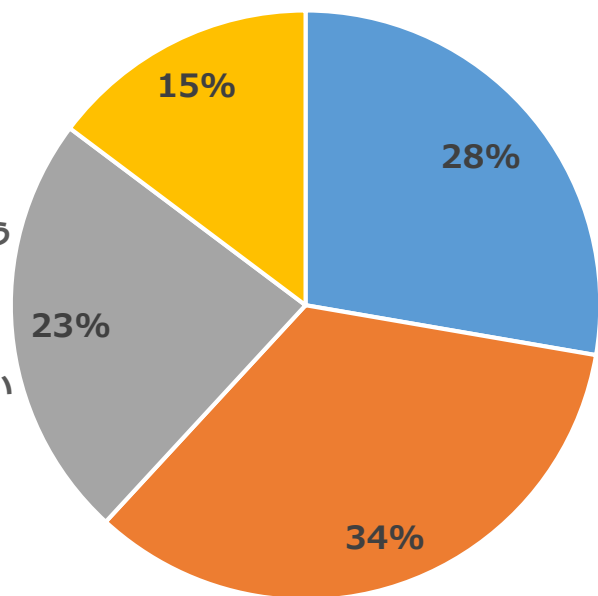
「どちらかといえばそう思う」が34%と最も多く、次いで「そう思う」が28%となっている。

Q30: 住みやすい街のイメージ

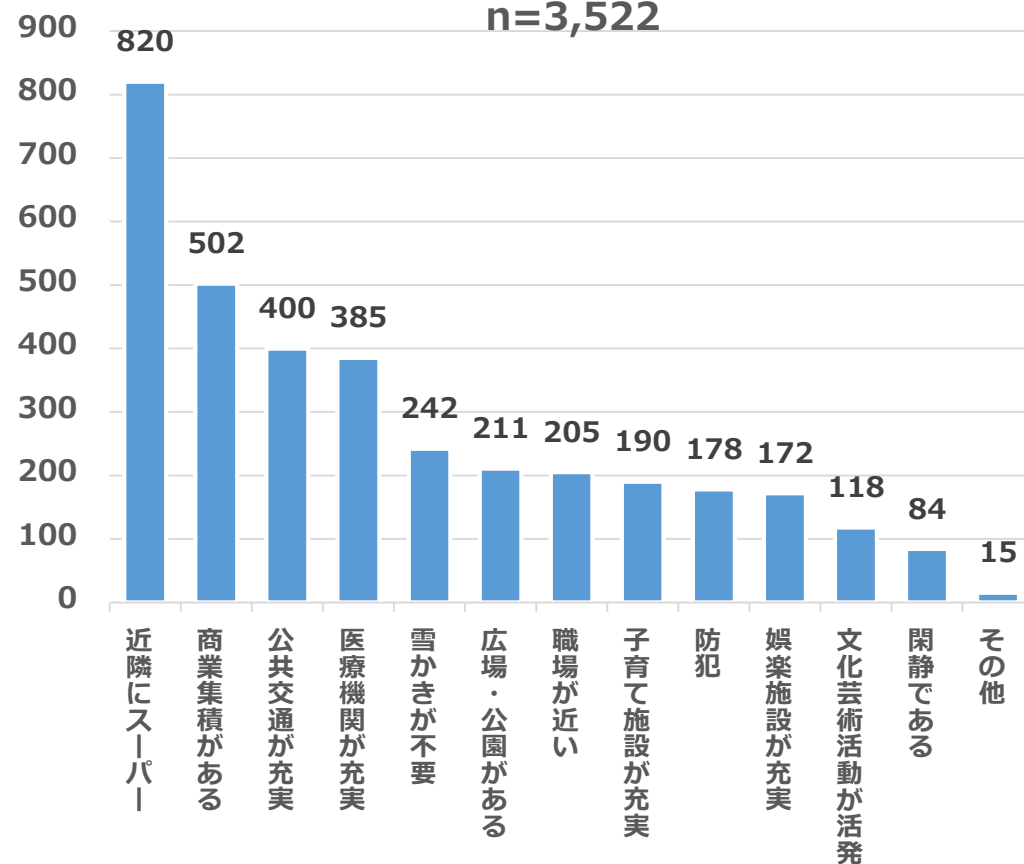
「近隣にスーパーがある」が820人・23%と最も多く、次いで「商業集積がある」が502人、「公共交通が充実している」が400人となっている。

n=1,227

- そう思う 340
- どちらかといえばそう思う 419
- そちらかといえば思わない 287
- そう思わない 181



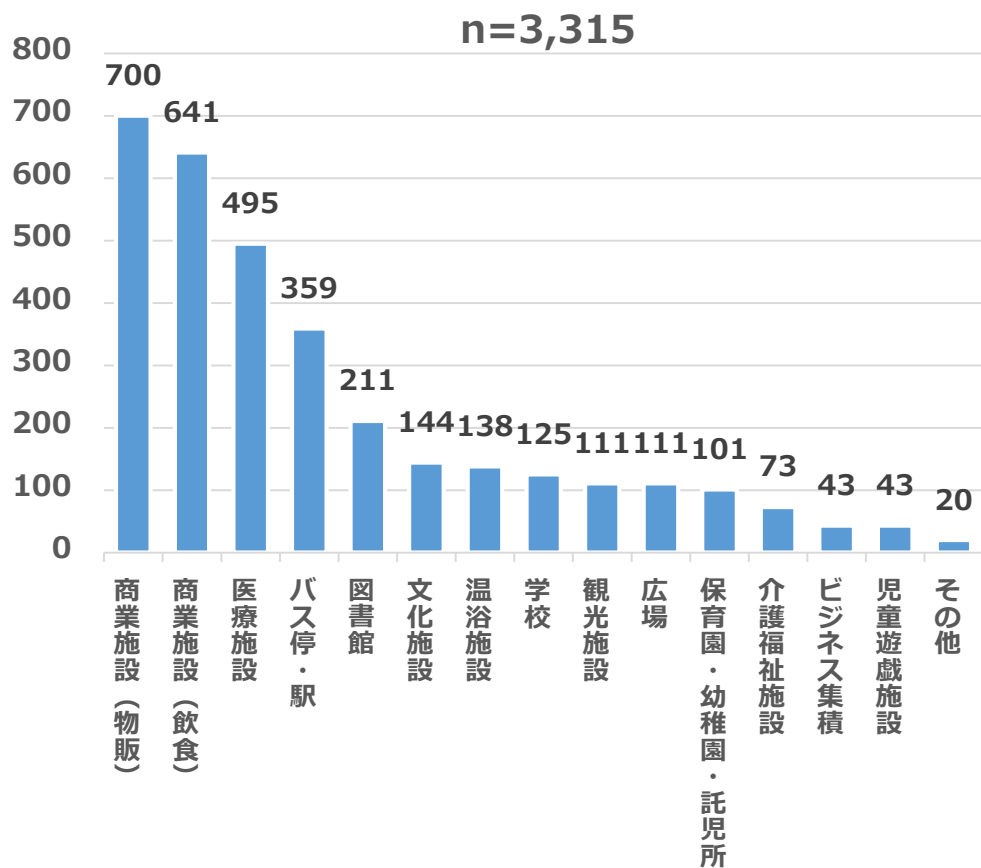
n=3,522



来街者アンケート調査結果（単純集計）

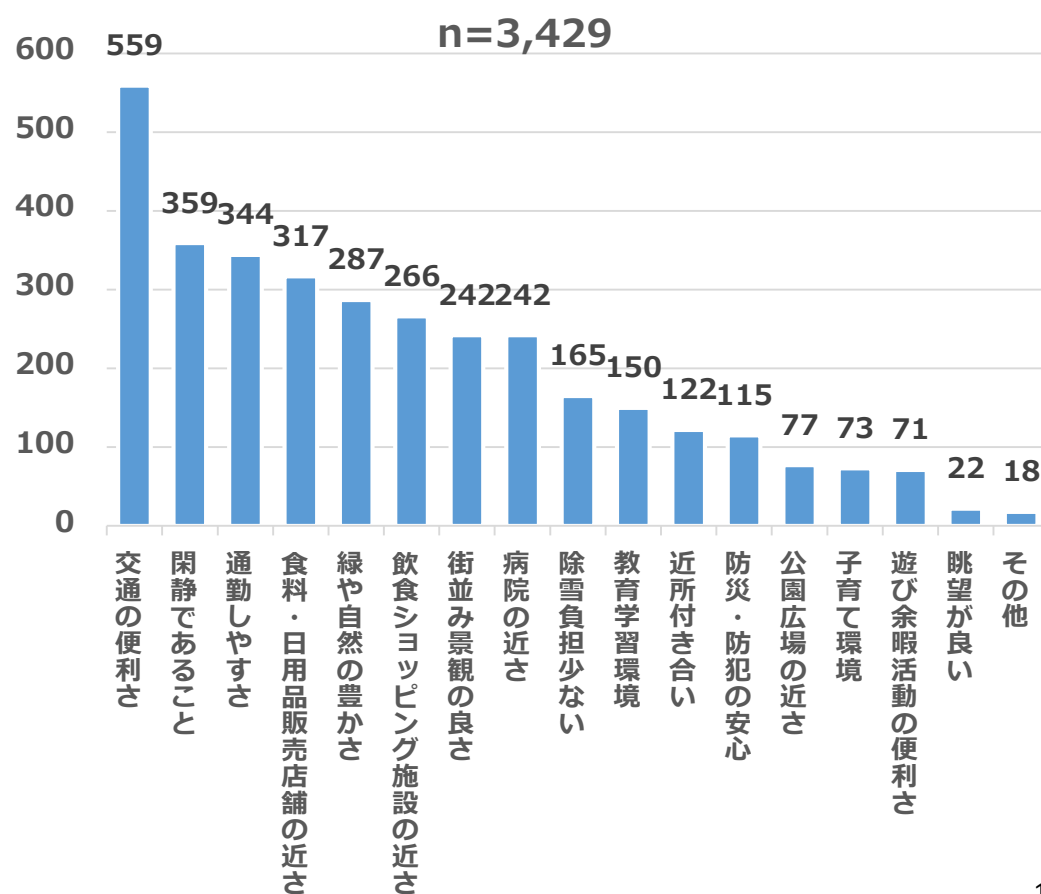
Q31:住まいの近くにどのような機能が欲しいか

商業施設の物販が700人・21%、飲食が641人・19%、次いで医療施設が495人・15%となっている。



Q32:住まいを決める上で重要視していること

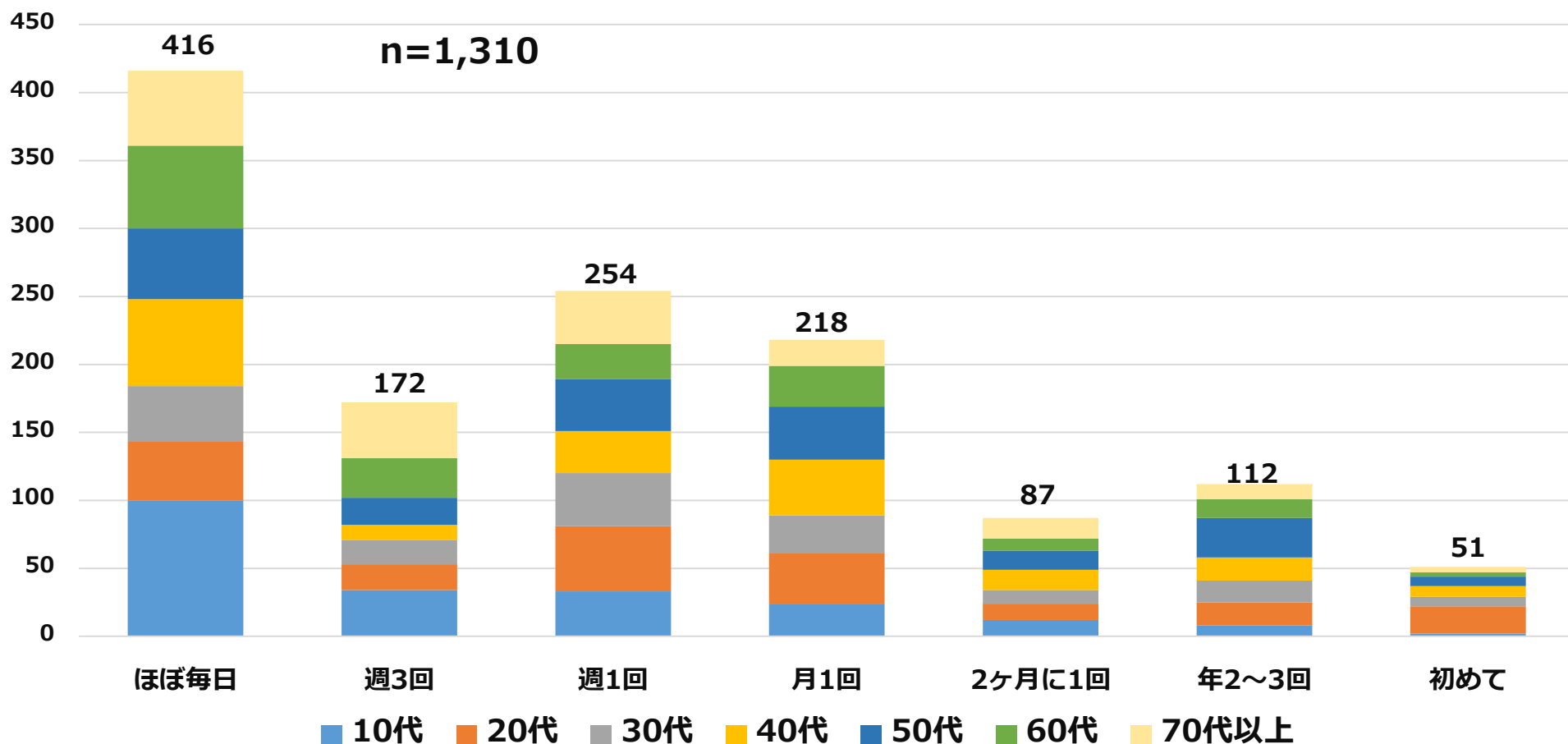
「交通の便利さ」が559人・16%と最も多く、ついで「閑静であること」が359人、「通勤のしやすさ」が344人となっている。



来街者アンケート調査結果（年齢別クロス集計）

年齢別の来街頻度の状況について

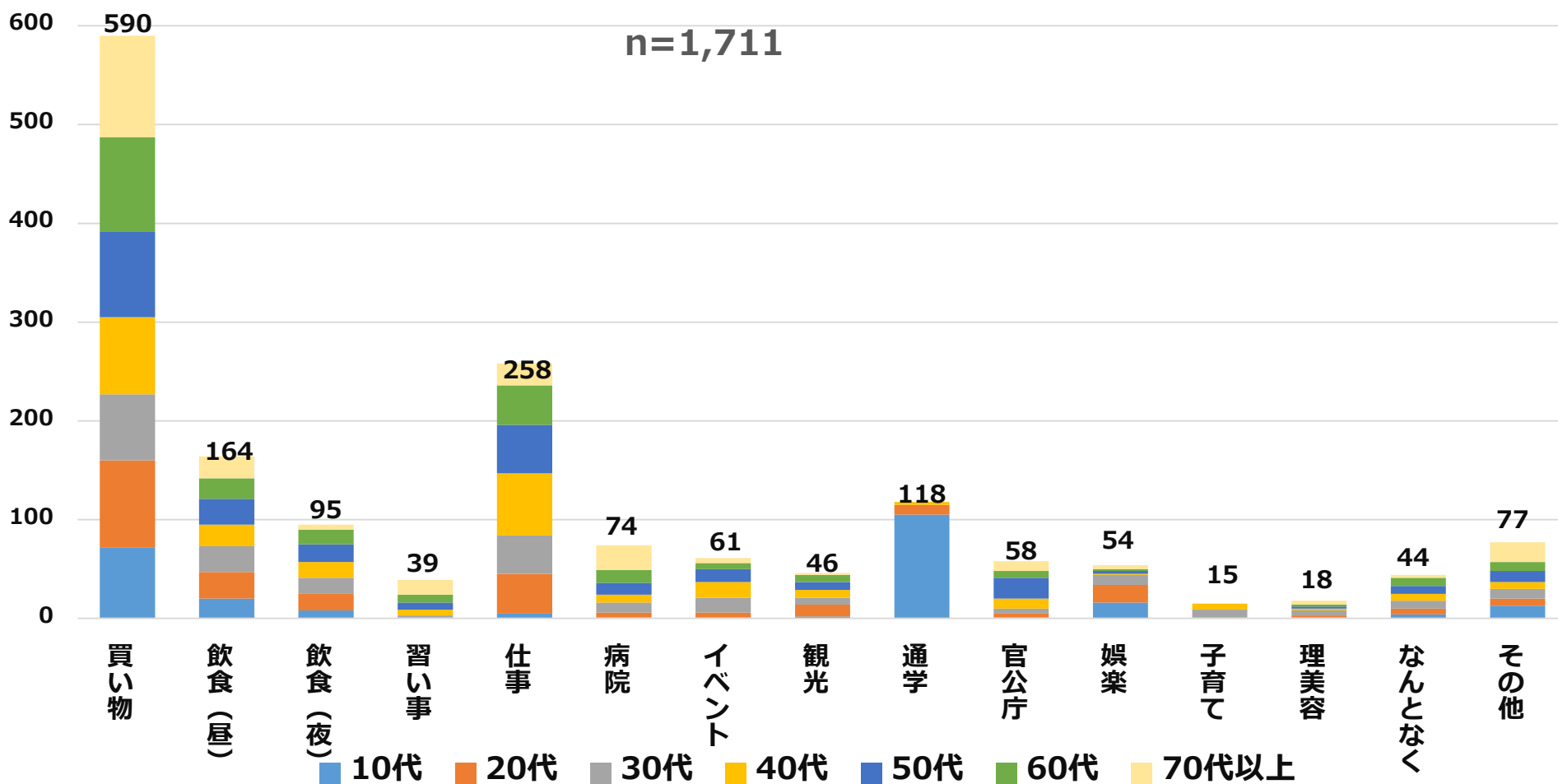
他の年代と比べ10代が来街頻度が高い傾向にあるが、「初めて」が20代が最も多く、「年に2～3回」が50代で最も高かった。



来街者アンケート調査結果（年齢別クロス集計）

年齢別・来街目的の状況について

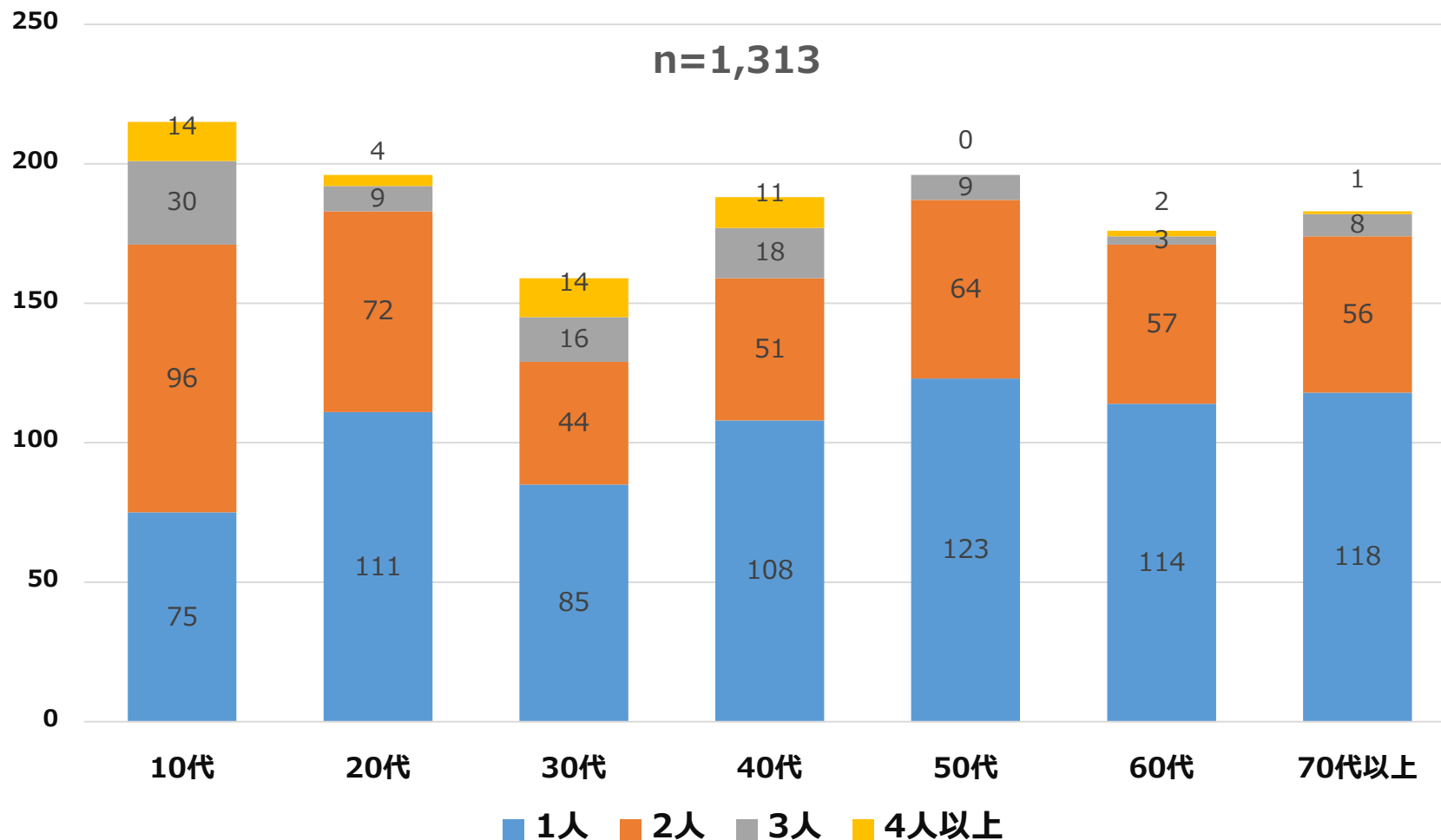
買い物を目的とした割合は各年代とも均等にあるが、10代は通学が多い。



来街者アンケート調査結果（年齢別クロス集計）

年齢別・来街する際の平均人数について

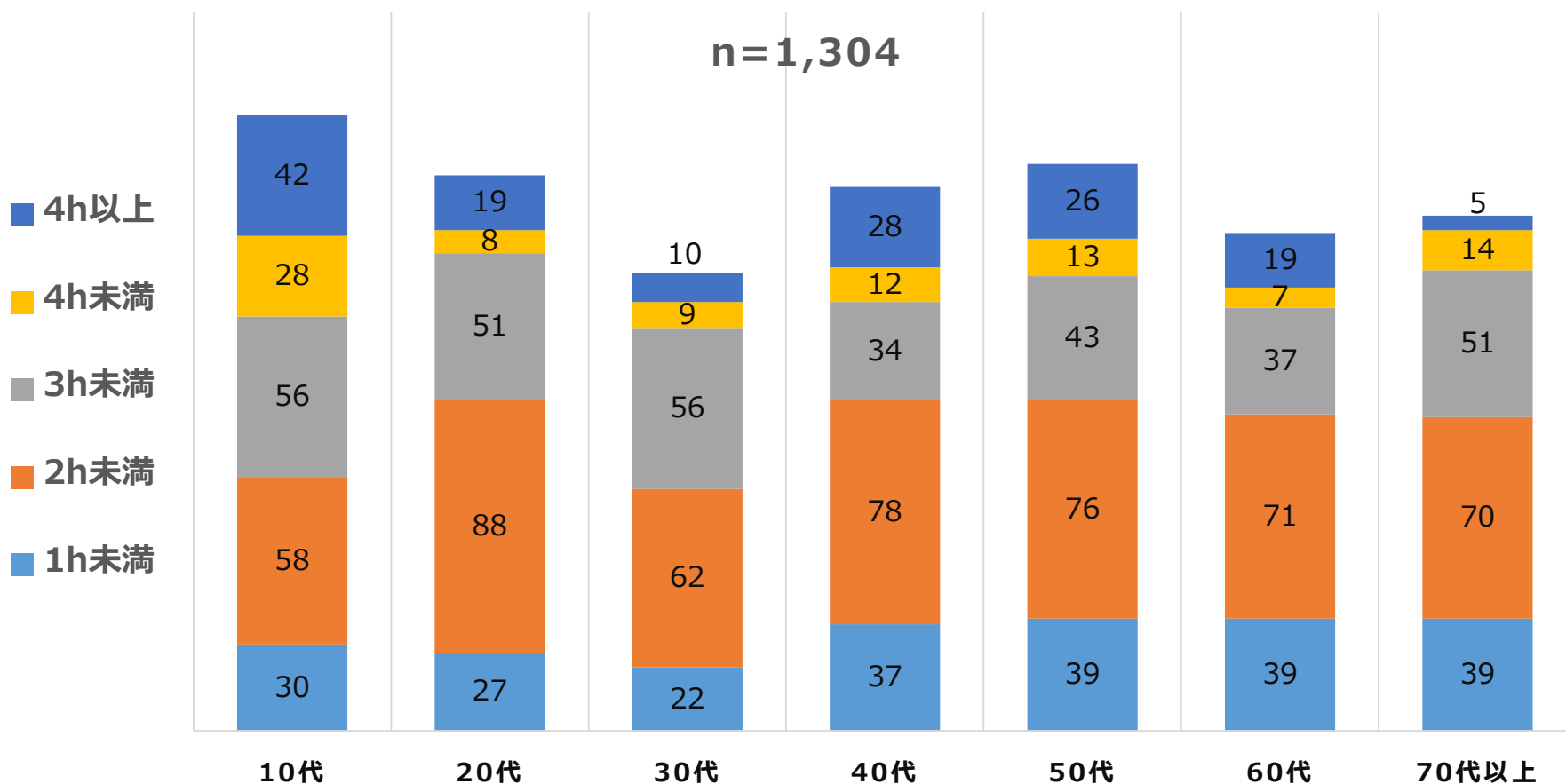
10代や30代が複数人で来街する傾向が高く、50代以上は少人数での来街傾向が高い。



来街者アンケート調査結果（年齢別クロス集計）

年齢別・平均的な滞在時間について

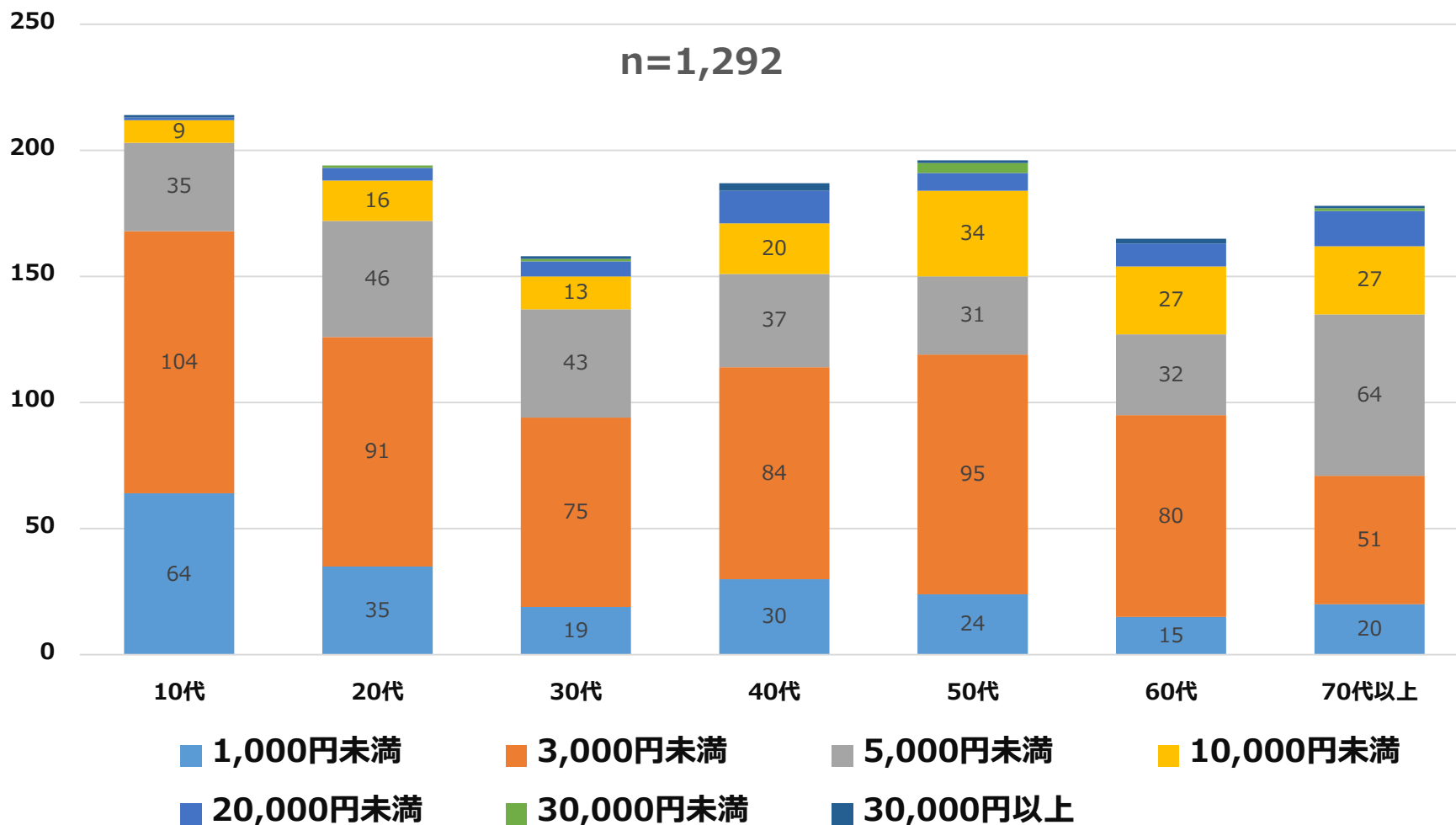
滞在時間について大きな差はみられないが、10代の滞在時間が長い傾向にあることが伺える。



来街者アンケート調査結果（年齢別クロス集計）

年齢別・平均的な消費金額について

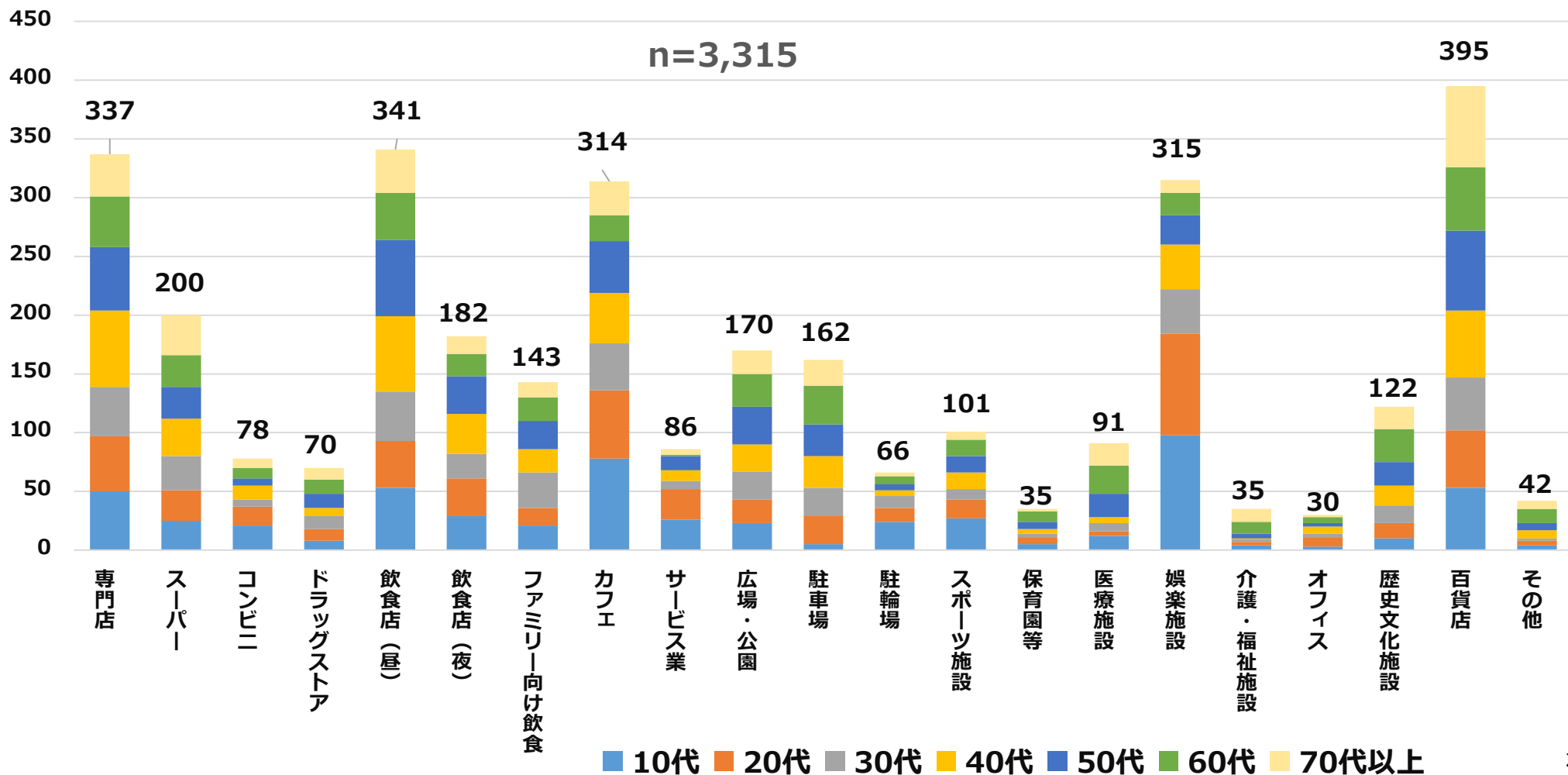
70代の消費金額が総じて高く、若年層ほど低い傾向にあることが伺える。



来街者アンケート調査結果（年齢別クロス集計）

年齢別・充実して欲しい施設について

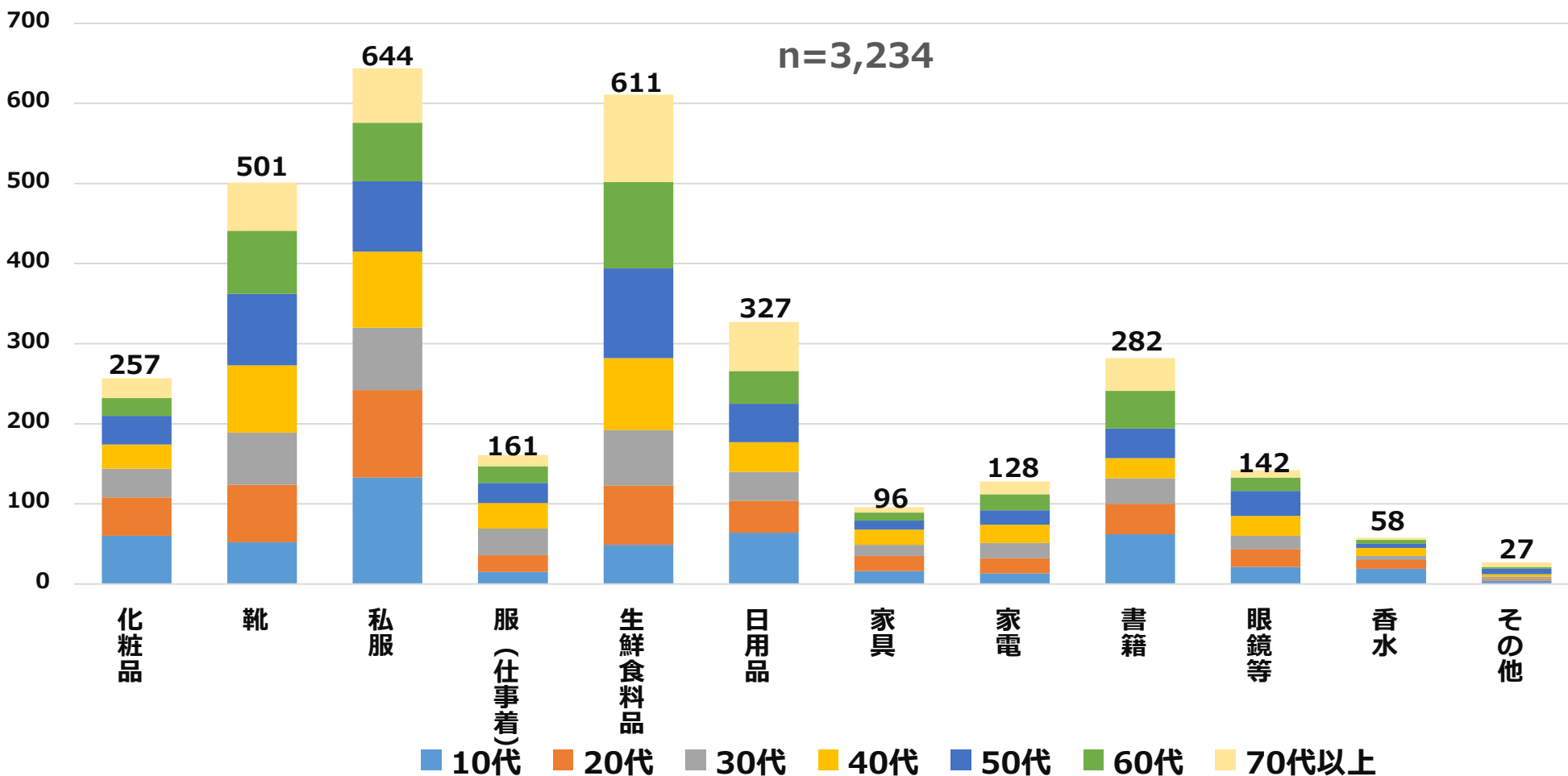
専門店・飲食店（昼）・百貨店については全ての年代からのニーズが一定数ある。また、10代・20代ではカフェや娯楽施設のニーズが高い。



来街者アンケート調査結果（年齢別クロス集計）

年齢別・インターネットではなく実店舗で購入している（したいもの）について

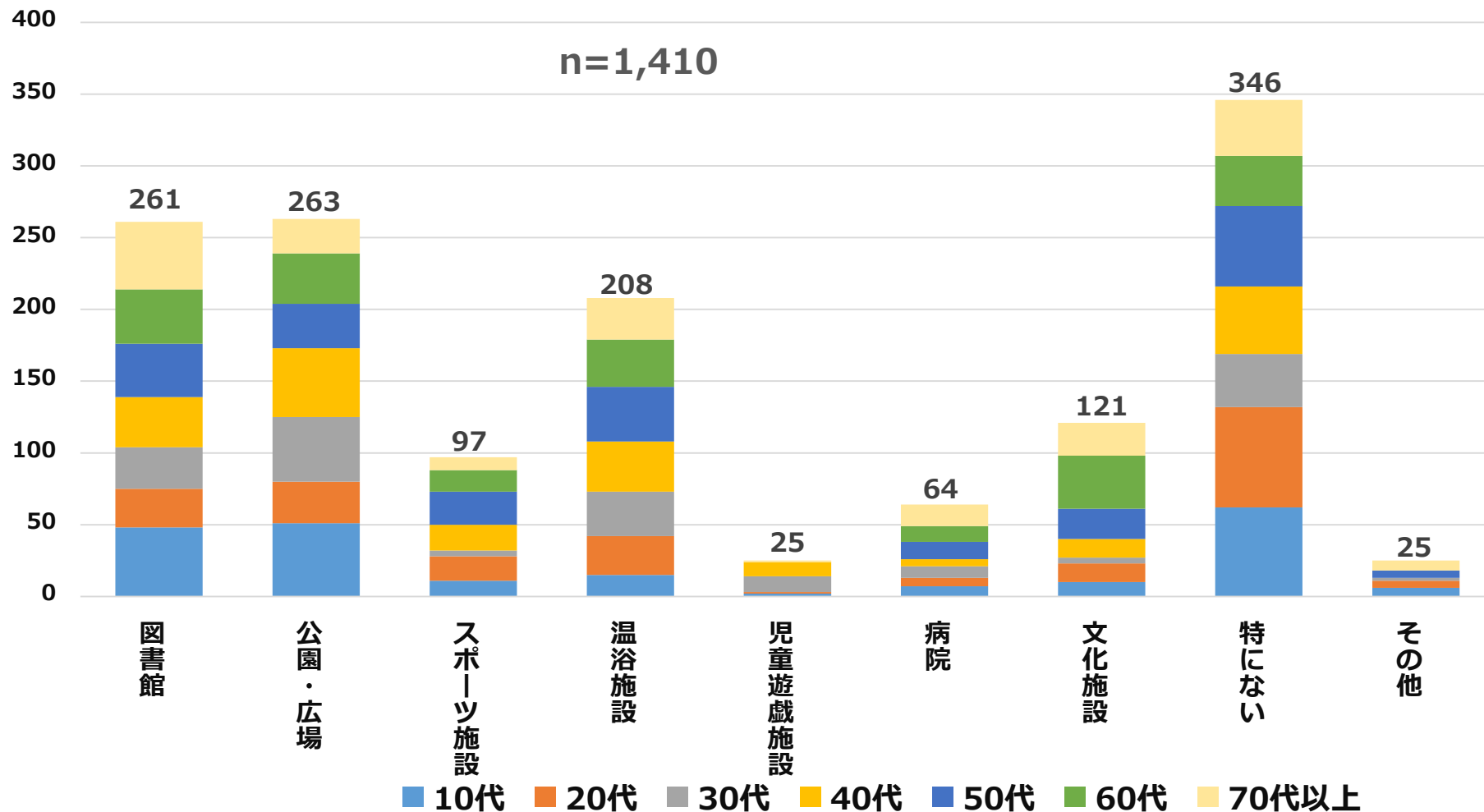
10代、20代は私服との回答が多く、50代以上になると生鮮食料品の回答が多い。



来街者アンケート調査結果（年齢別クロス集計）

年齢別・休日に利用している公共施設について

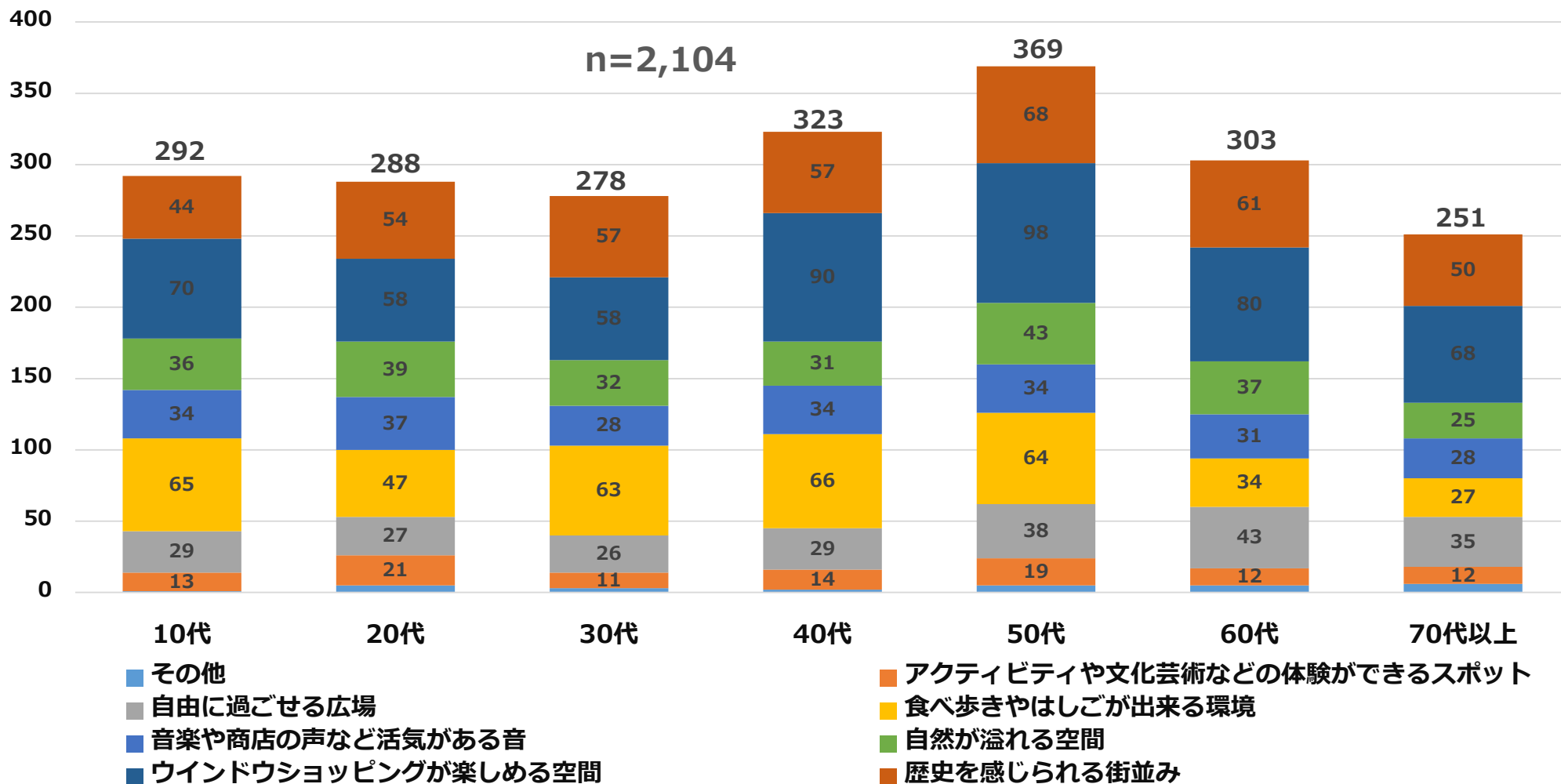
10代は図書館や公園・広場が多く、20代や50代以上は幅広く公共施設を利用しており、30代・40代になると児童遊戯施設の回答が一定数あった。



来街者アンケート調査結果（年齢別クロス集計）

年齢別・歩いて楽しいまちにあるものについて

ウィンドウショッピングへのニーズはどの年代も高く、食べ歩きやはしごが出来る環境も50代以下で高い傾向にある。

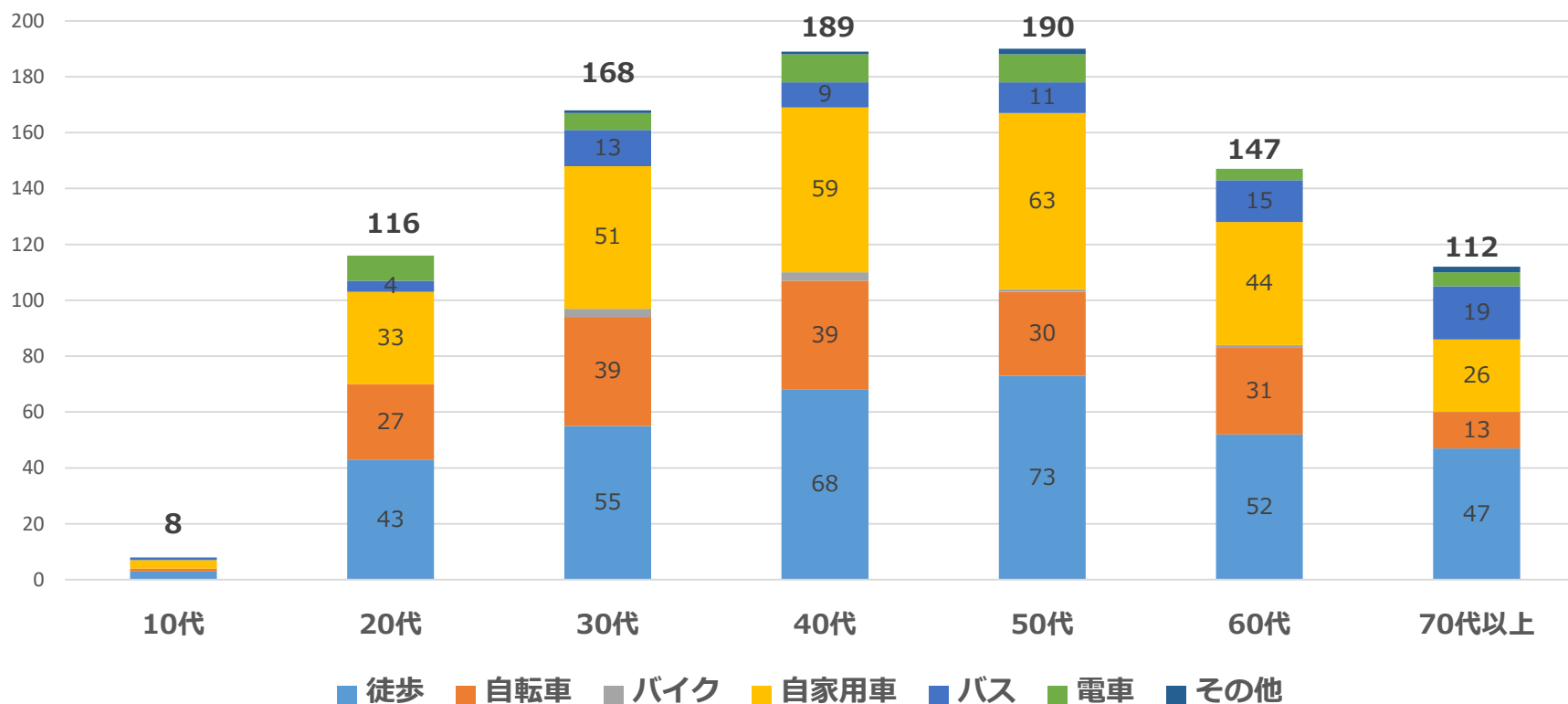


来街者アンケート調査結果（年齢別クロス集計）

年齢別・理想とする通勤手段について

徒歩や自家用車については、どの年代も高い傾向にある。自転車は50代や70代でやや低くなっている。

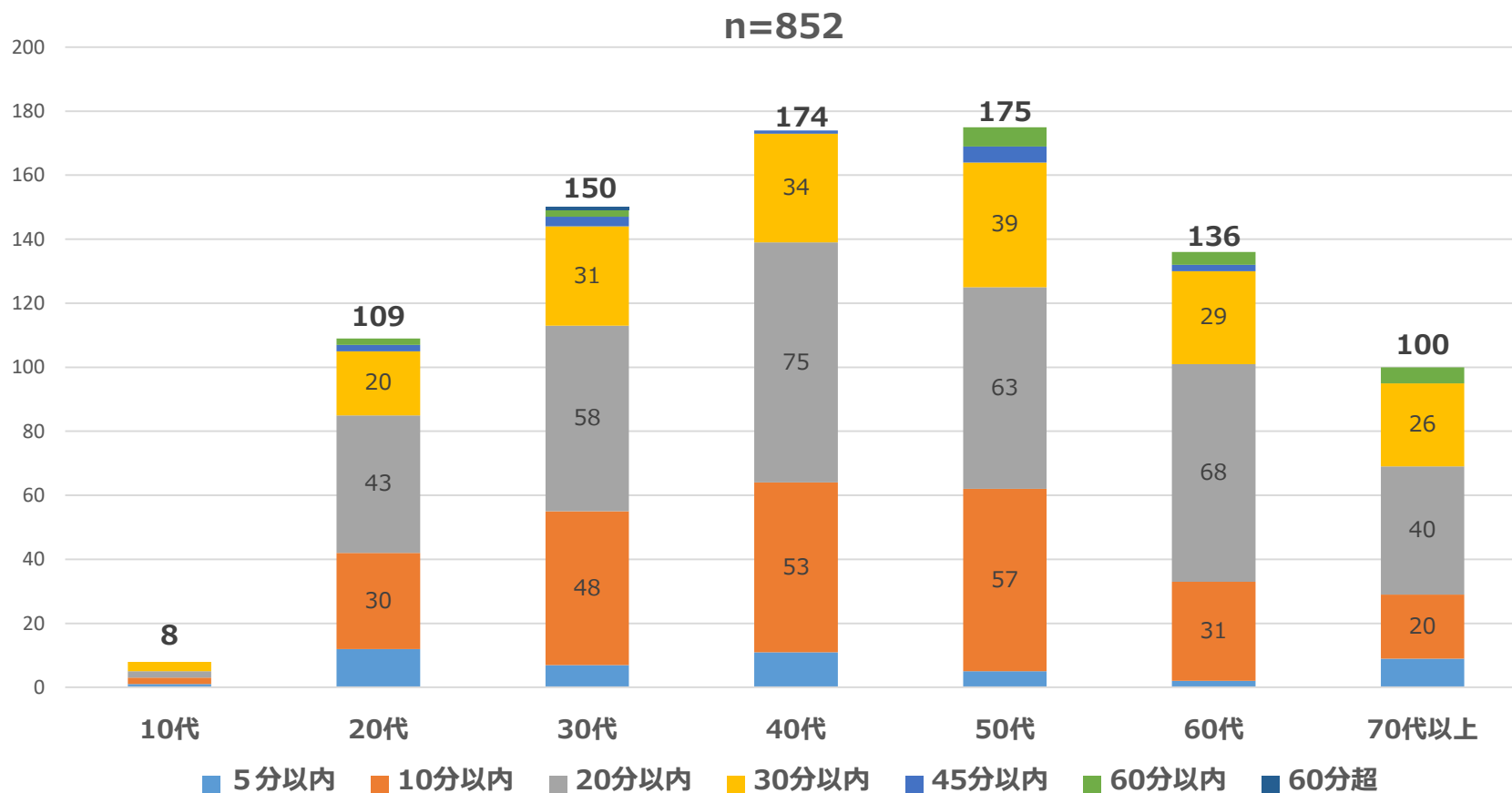
n=930



来街者アンケート調査結果（年齢別クロス集計）

年齢別・理想とする通勤時間について

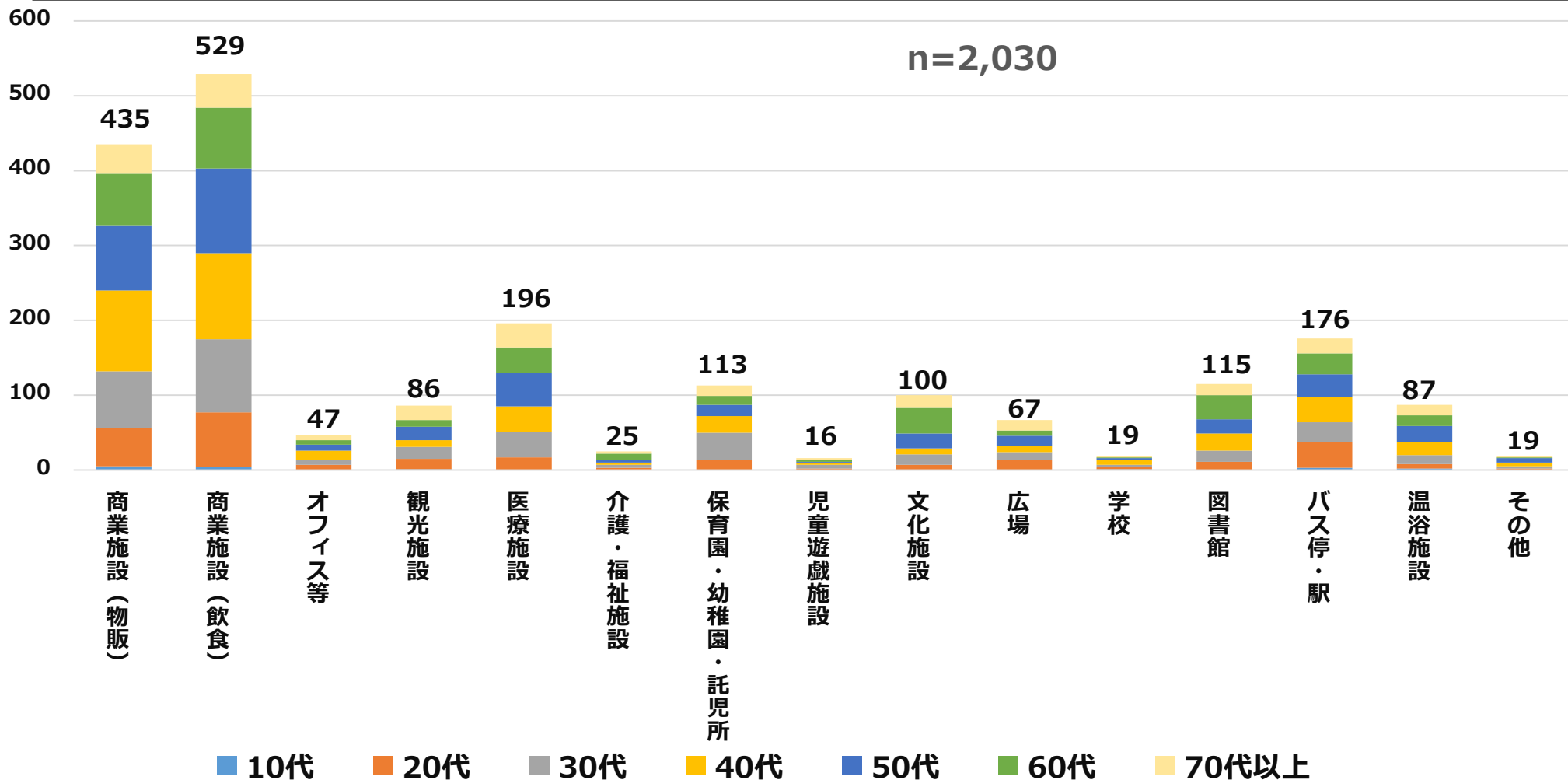
10代・70代を除いたどの年代も20分以内が最も多く、次いで10分以内が多い。



来街者アンケート調査結果（年齢別クロス集計）

年齢別・職場の近くにあると嬉しい機能について

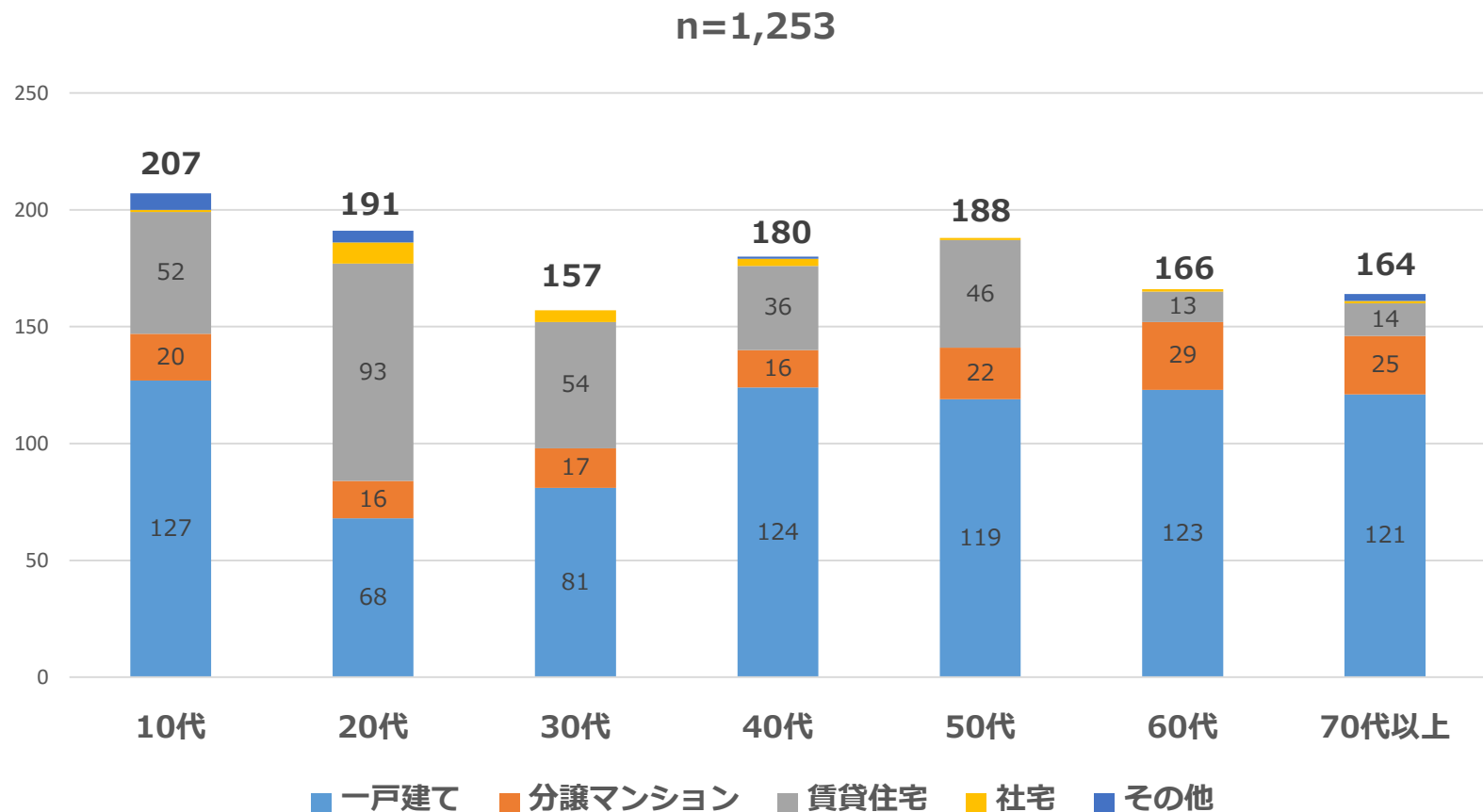
どの年代も商業施設（飲食）・（物販）のニーズが最も高い。その他では、20代ではバス停や駅などの公共交通が、30代・40代では保育園等の子育て支援施設が、60代では文化施設のニーズが高い。



来街者アンケート調査結果（年齢別クロス集計）

年齢別・住まいの状況について

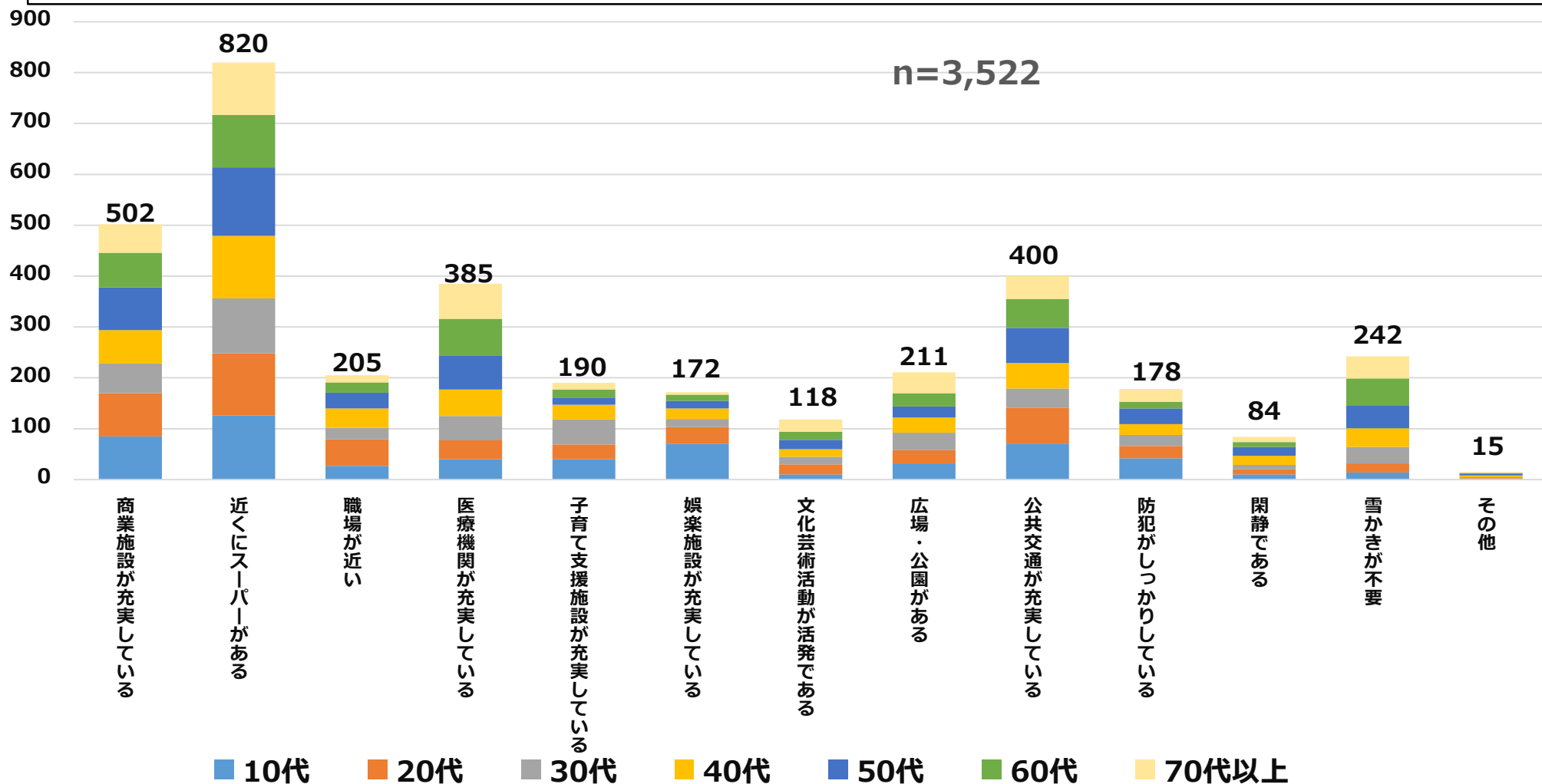
一戸建てに比べた賃貸住宅の割合が、20代・30代では比較的高いが、40代以上では一戸建てが多い。また、60代・70代えは分譲マンションの割合も一定数いる。



来街者アンケート調査結果（年齢別クロス集計）

年齢別・住みやすい街のイメージについて

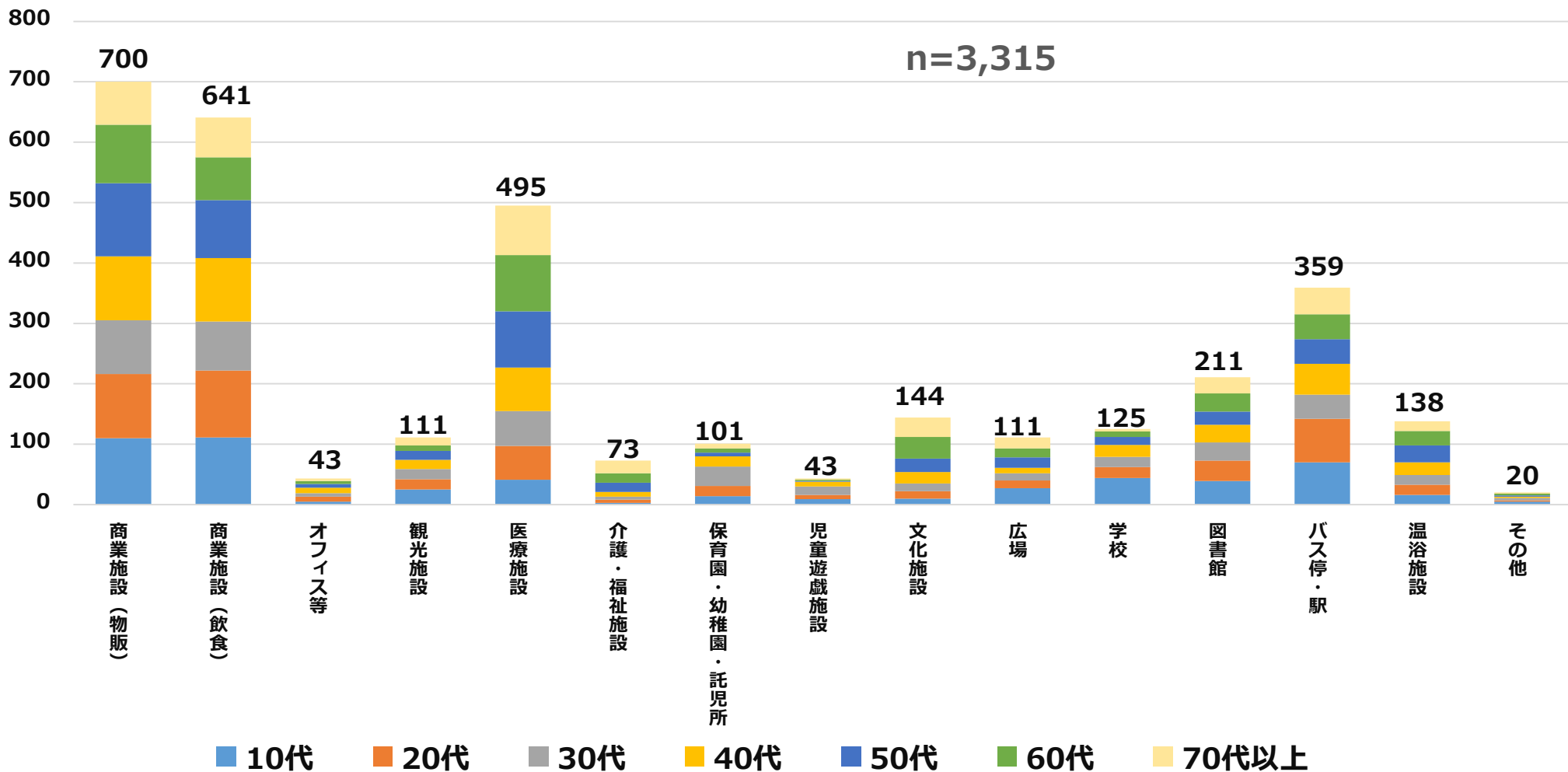
全ての年代において「近くにスーパーがある」が最も多い。次いで、10代～50代では「商業施設が充実している」、60代・70代以上では「医療機関が充実している」が多い。



来街者アンケート調査結果（年齢別クロス集計）

年齢別・住まいの近くにあると嬉しい機能について

10代～50代では「商業施設（物販）・（飲食）」が高く、60代・70代では「商業施設（物販）・医療施設」が高い。「バス停や駅」などの公共交通の機能も10代・20代で比較的高い。



来街者アンケート調査結果（年齢別クロス集計）

年齢別・住まいを決める上で重要視していることについて

全ての年代において「交通の便利さ」が最も高い。次いで、「通勤のしやすさ」が10代～40代で、「閑静であること」が50代・60代で、「病院・医院の近さ」が60代・70代で高い結果となった。

